

唐土訓蒙圖彙

五

唐土訓蒙圖彙卷之八

器用
之二

船站

此船
官府
の驛
程
用者

船航

此船
一
舟
舟
舟

舟車



船划

此舟
農事
の
舟
もの

船尾尖

軍
舟
舟
舟
舟



鳥船

船赤
藏き
竹の地
と垂れ
して威
をあら
とわら
かしく



漁船

法舟
中よて
至て小
く至て
用と
と敵



遊艇

女牆
船の
上イ
繫と
たる疾
なく



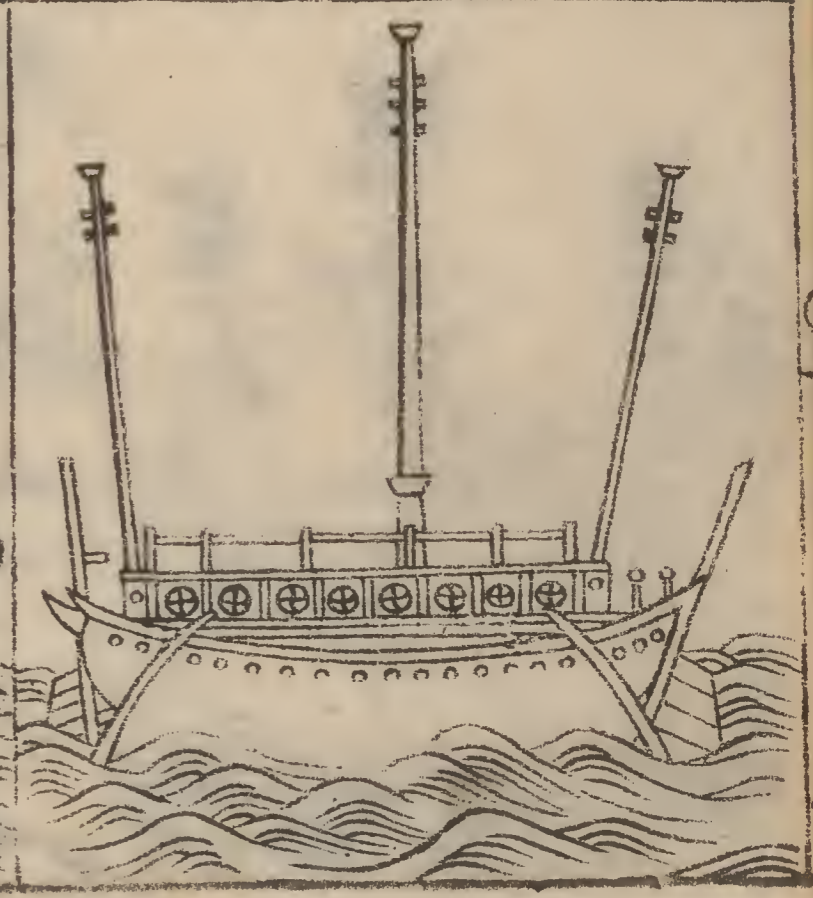
蒙衝

生牛
の草
と以て
矢石も
よつる



両頭船

舟運
凡い
る魚
用を
もの



蜈蚣船

此舟
火攻の
具を
のせて
用を



檣船

檣上
と三
重矛
穴撃
窓と



舸夫

舟夫
の舟
常と



艦関

城の
大い
城乃
くま
り

海鵬

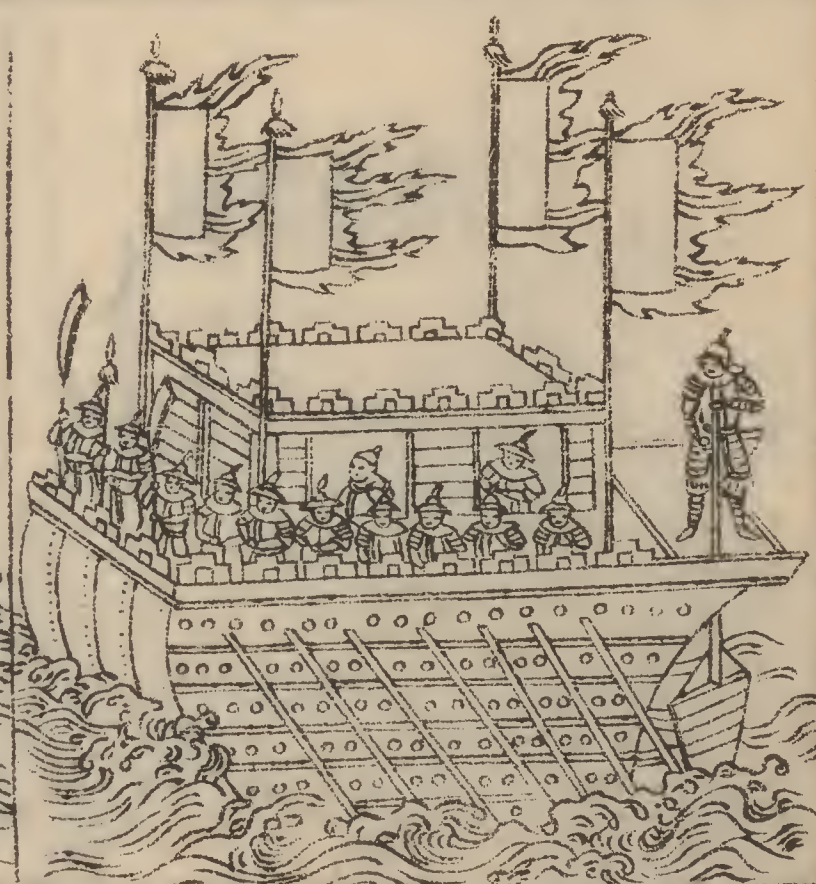
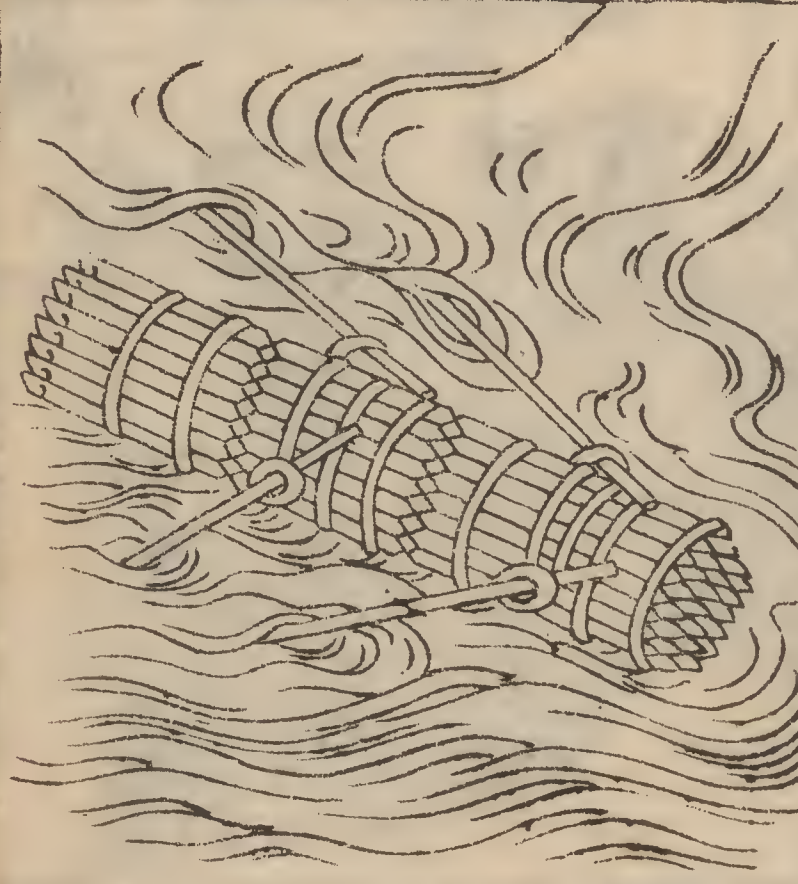
松の
尾の
鳥の
翼の
鳥の
海

舟浦

浦と
来て
とて
尖り
松の
の如
水と
用と

械筏

川と
とと
とと
もの



皮の船

生牛
馬の
皮竹
とて
水浮

木出

船の
後れ
とて
船を

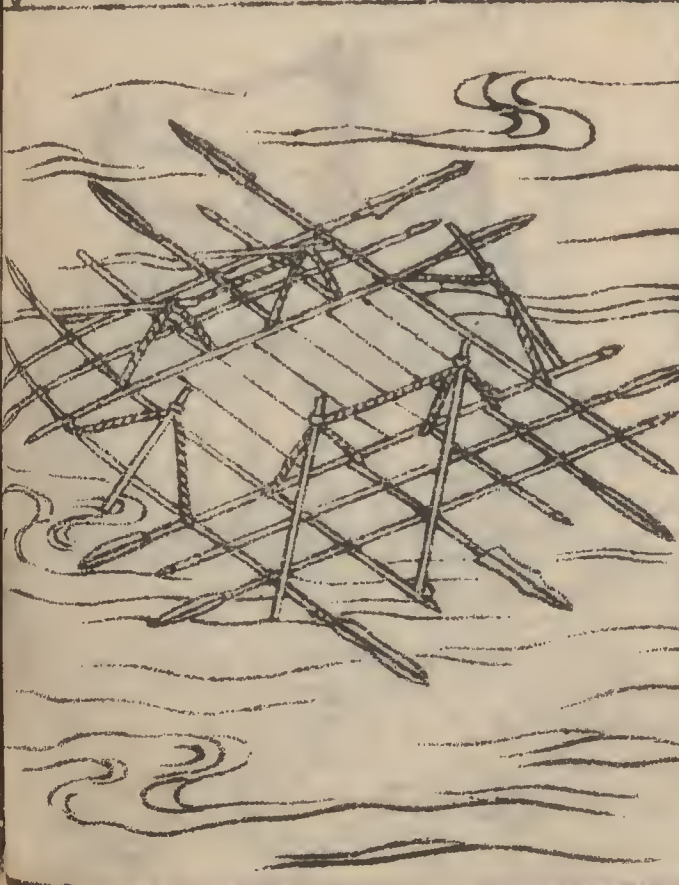
火船

葛新
との
火と
なり

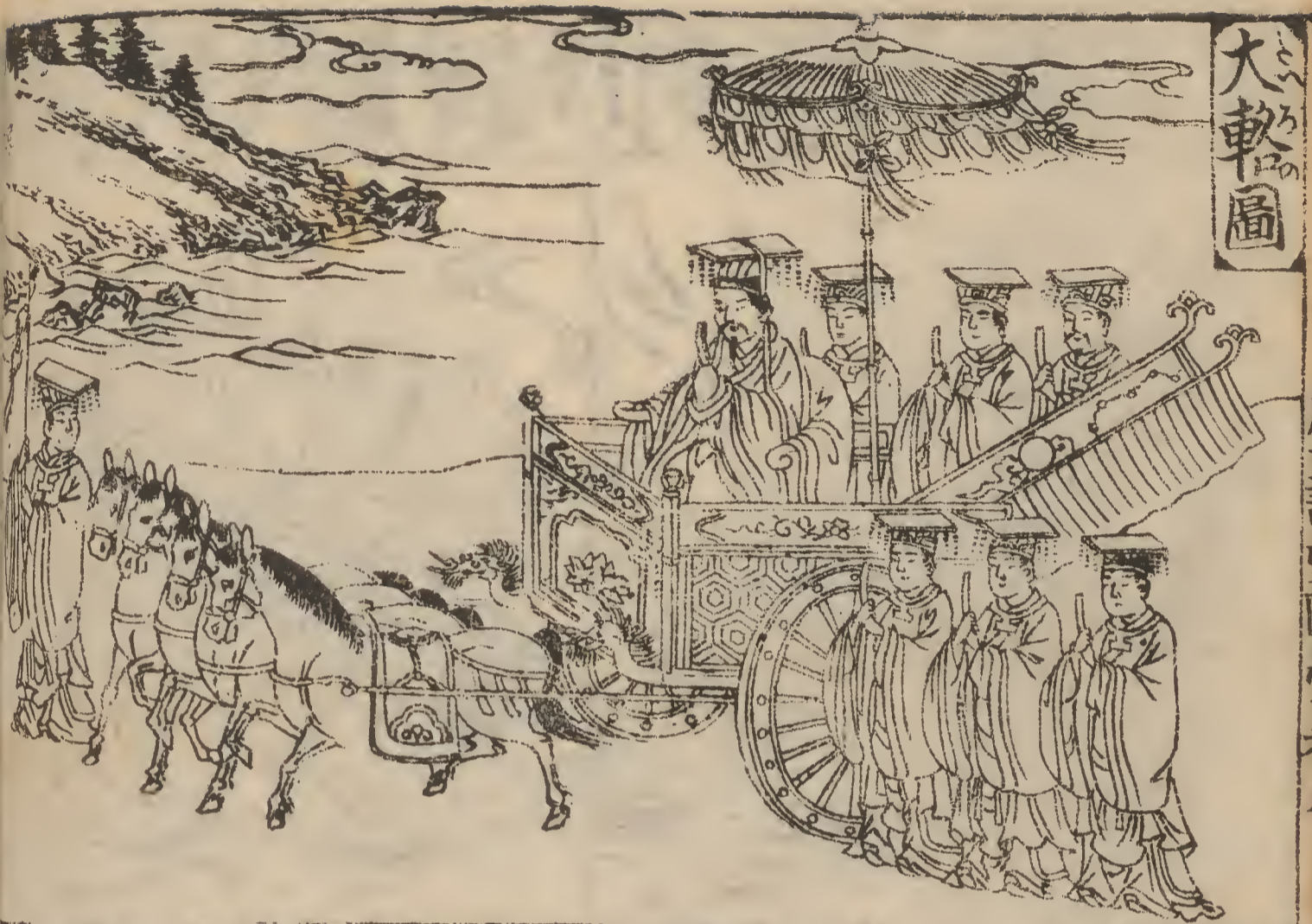
車制

輜輳

の飾



大輦の圖



唐五訓坊圖卷八

周元戎圖

元戎十乘とて先行之
 軍の前鋒也甲士三人同載左より
 右に乘中に衛一矢戟矛と載りしむし
 職は鳥軍の五早と云く



薄龍

車乃

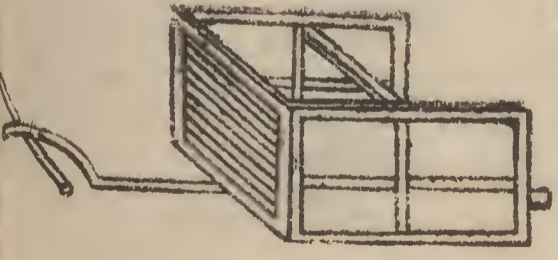
美輦

輦の飾

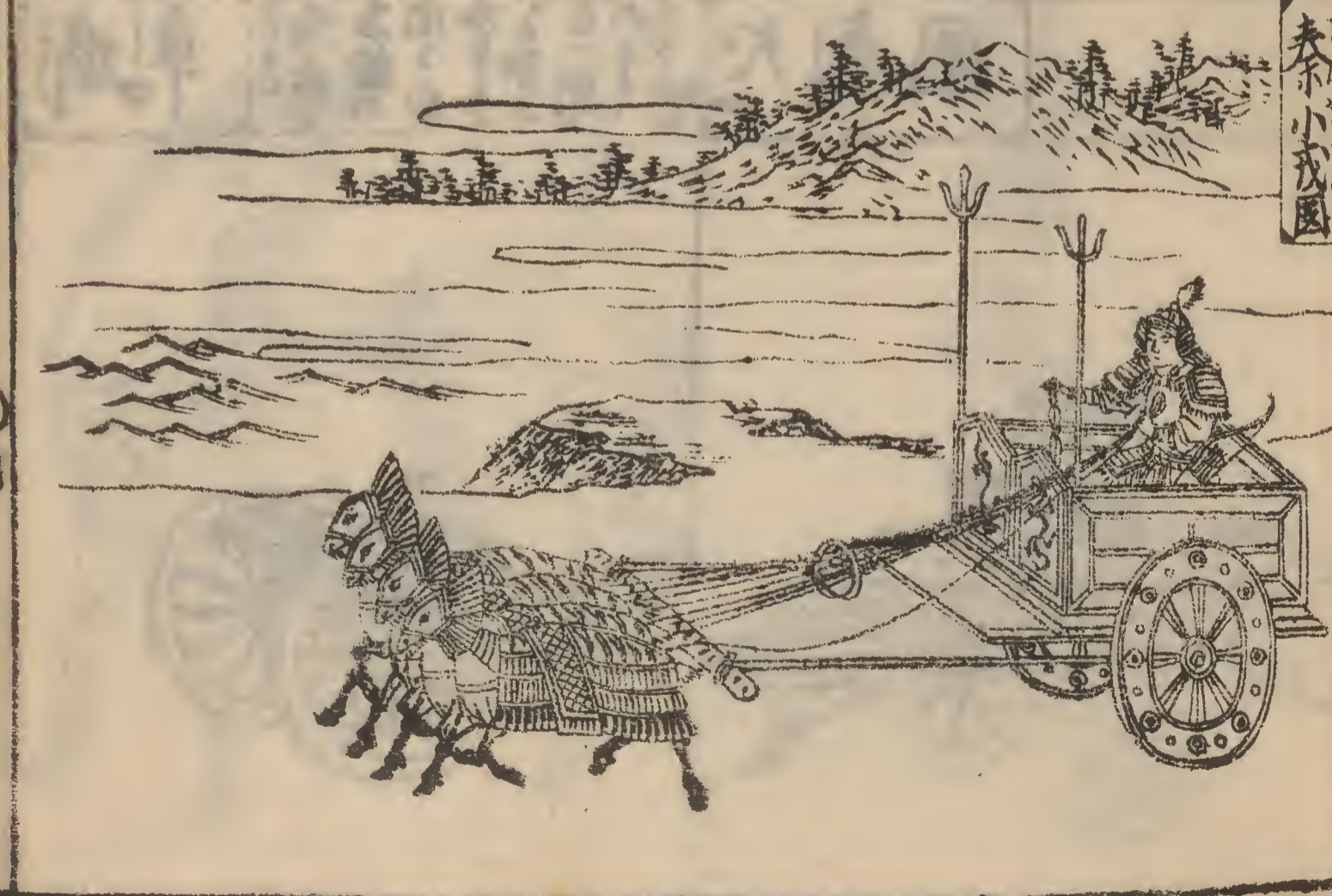
輦圖

車のお
 の曲枝

の上
 の上
 句衡と
 の小輦



表小戎圖



車墨

大夫の
乃不
れ者
かり

重翟

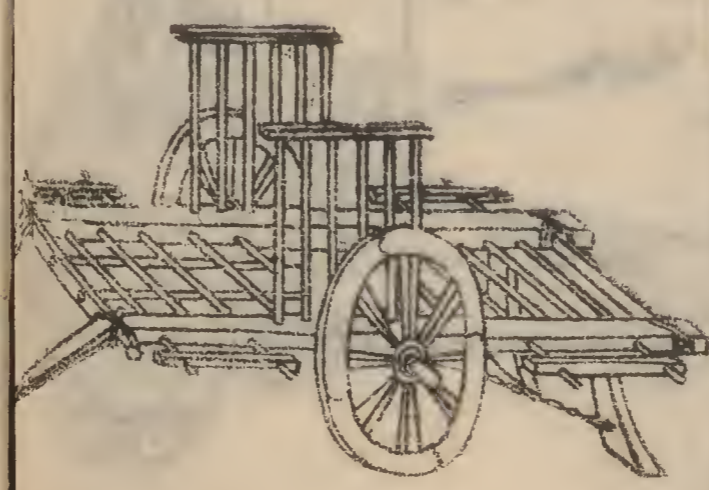
玉后
の輅
かり



車鳩

鳴禽
五輪の
同子
指子
と
在
の
わ

大車

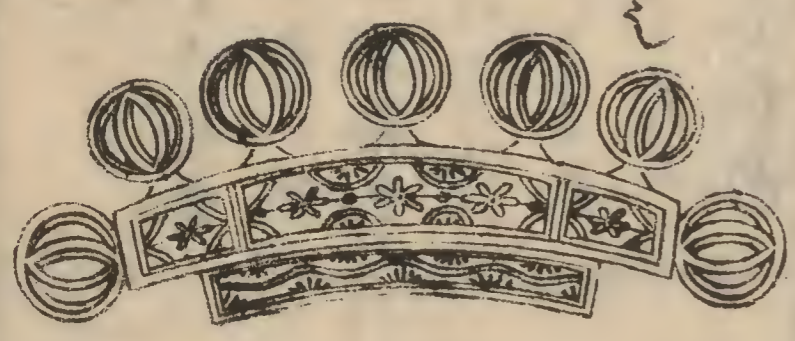


指南車

高一尺四寸二分下長七寸四分轄木口圓徑三寸七分管と木口一五寸圓徑三寸四分と縁人形とつら手常上南とこい足の底圓窟と通一旋轉とるに軸虫尤の上とよむ友今注曰指南車黃帝作と

旂鈴

馬の



馬の上諸器

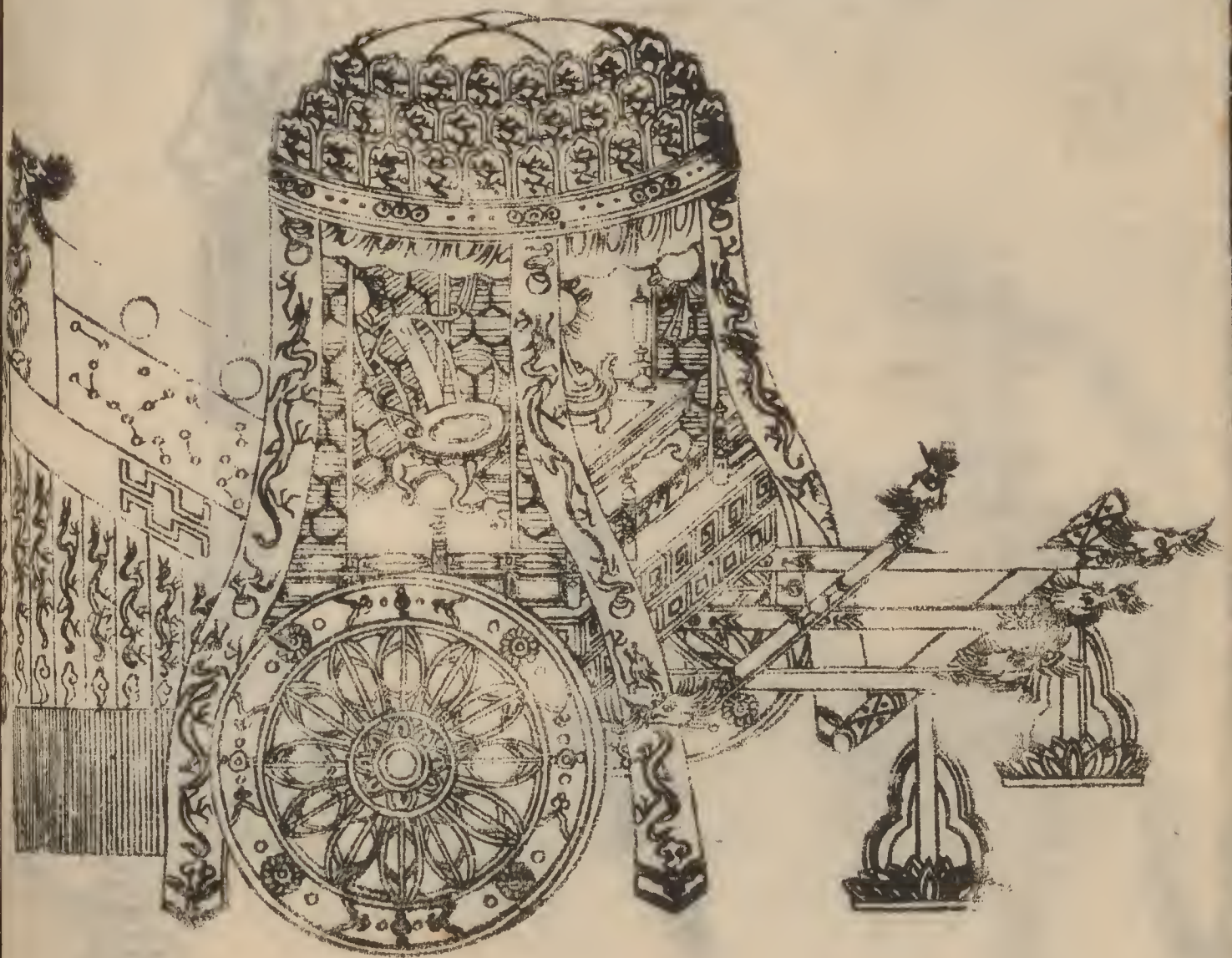


唐土訓家圖彙卷八

四

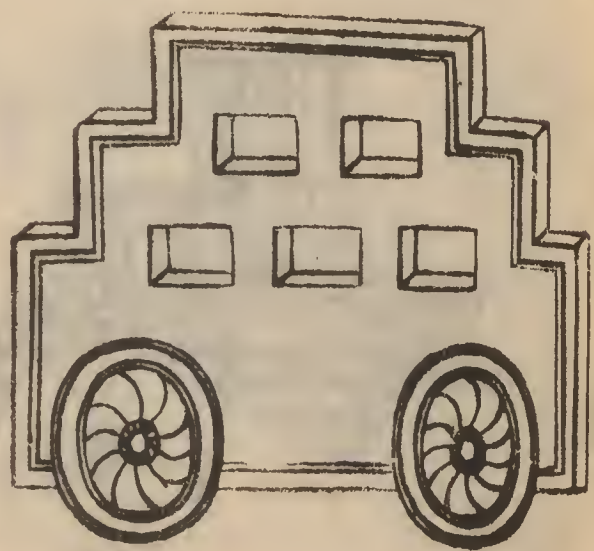
玉輅

輅に五あり金輅
象輅草輅木輅
と合せて五輅也
そのいふところ
わけて介と畧に
五輅ありて飛を
同じくを彩色
のあやうりけり
なり



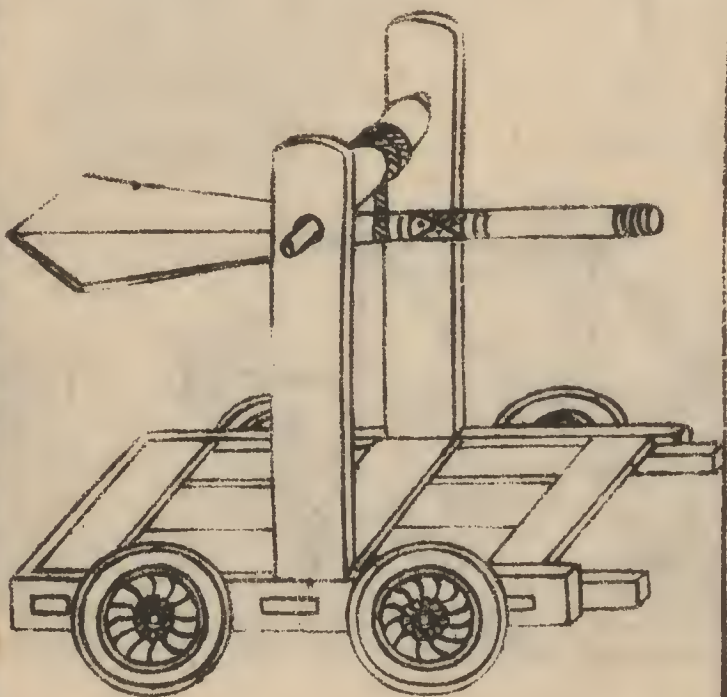
木女頭

形制女
牆の如
板と以
つる高六
尺濶五尺
下兩輪と
施一軸と
枋木二條と
於に城攻り用こ



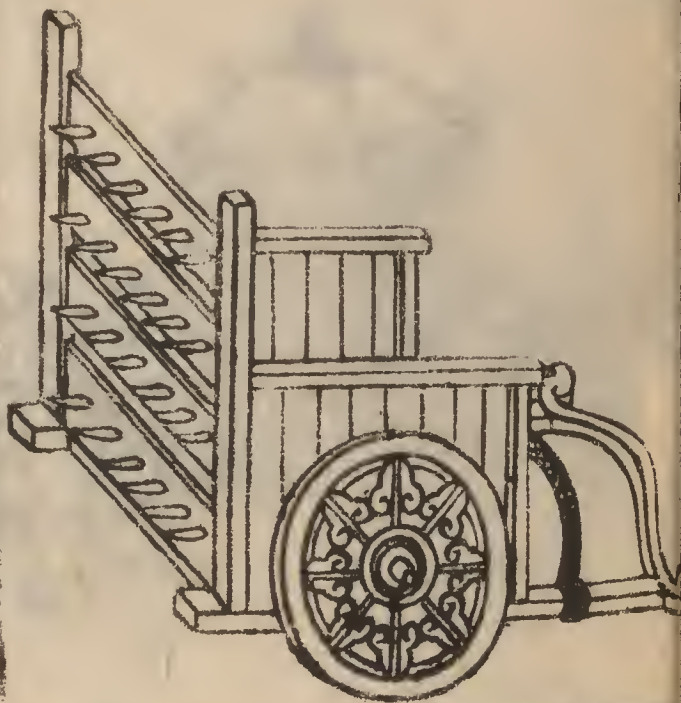
撞車

制衣ハ池
権の如
城と比く
者なり



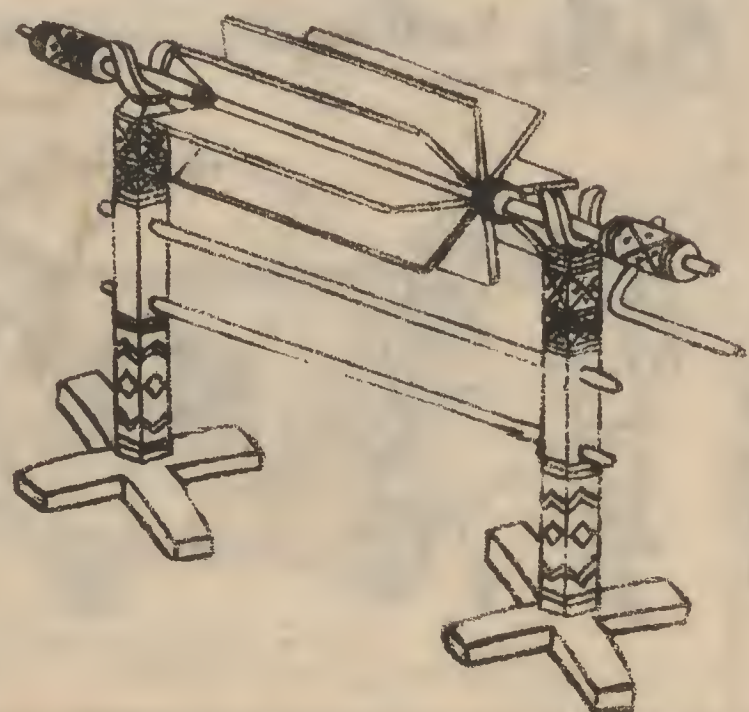
乃車

城門と
せりや
らう
つて塞
なり



風車

ちた
て敵に
あひ石と
丸とひら
器なり



拖車

高二人

農具

との風

雨より

めい

とて

針

下澤車

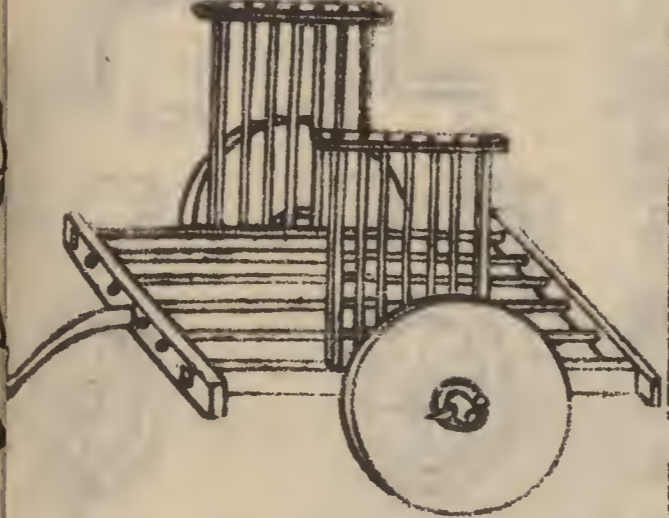
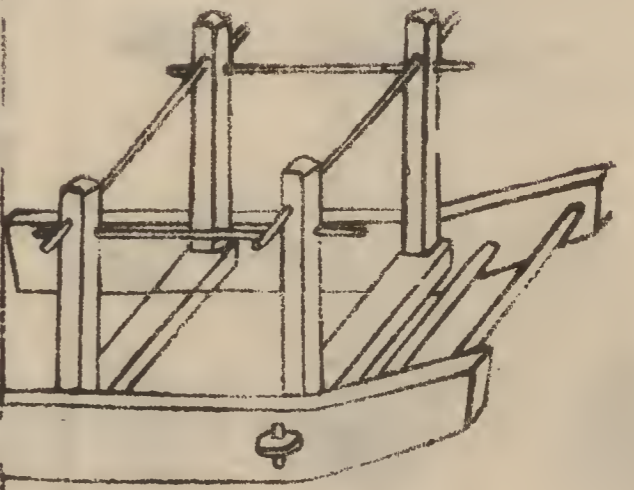
泥漉れ

中とく

に轉

やた

カ



安車制

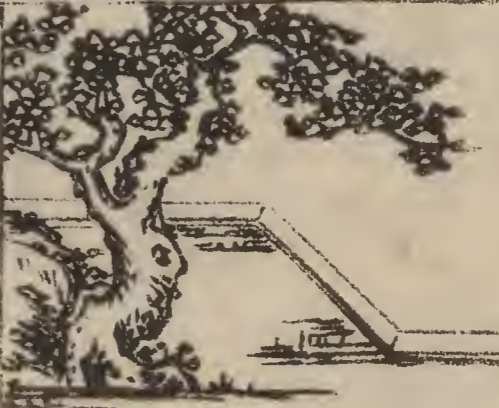
大轎

文職

三品以

上の

所



肩輿



張絲網



注網



笠輿





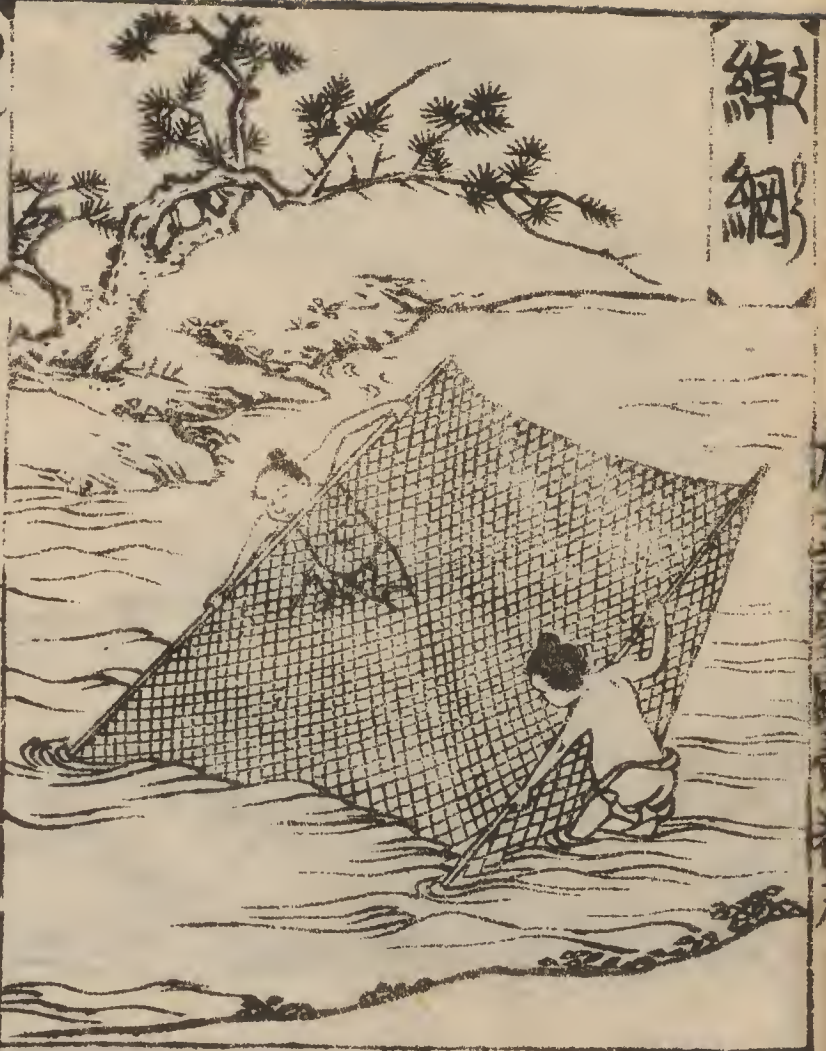
釣魚



釣魚



船網



線網



推籠



捕蛙

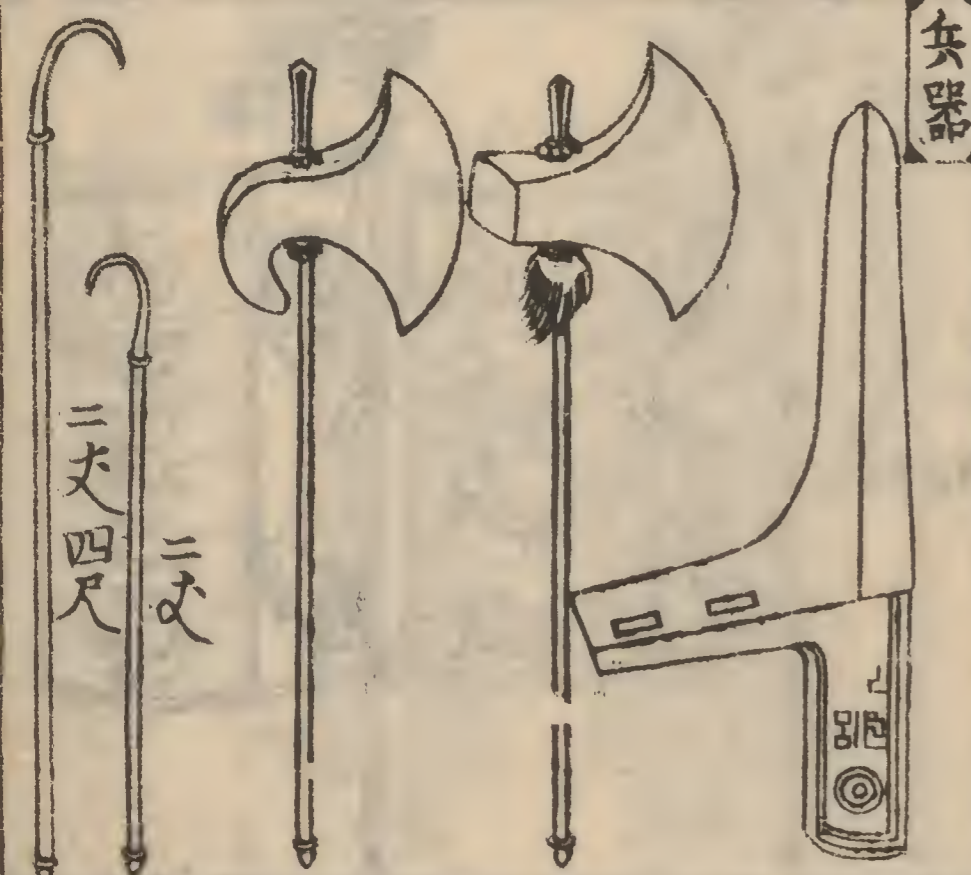


坐簞



扱網

夷 齒 揚 戚 古 蟹 蘇



羽 旄 旌 物 旗 旗 旗



節

幡

纛

幢

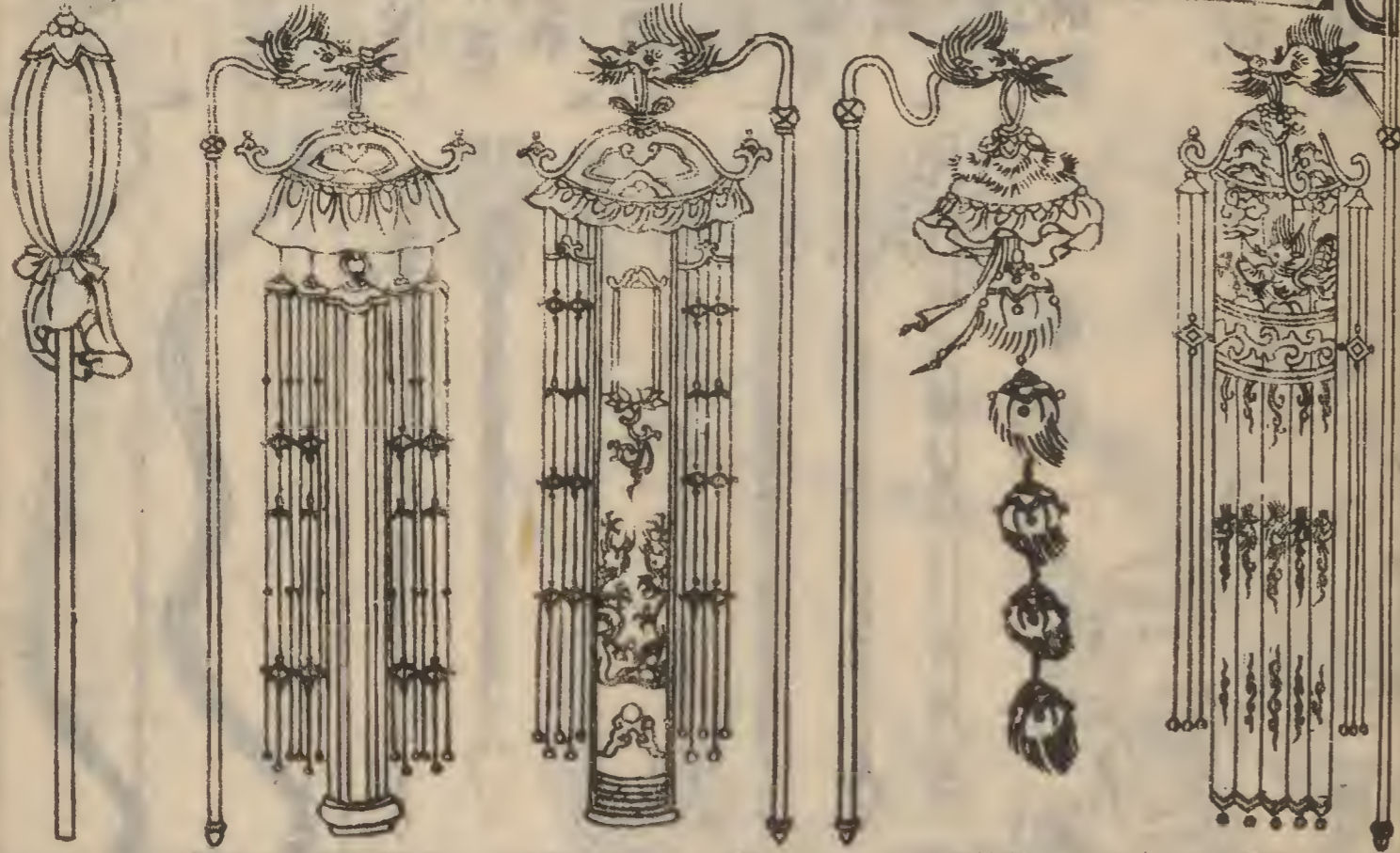
纛

旗

圖

圖

圖



羽

葆

瓦

瓦

瓦

瓦

瓦

瓦

瓦



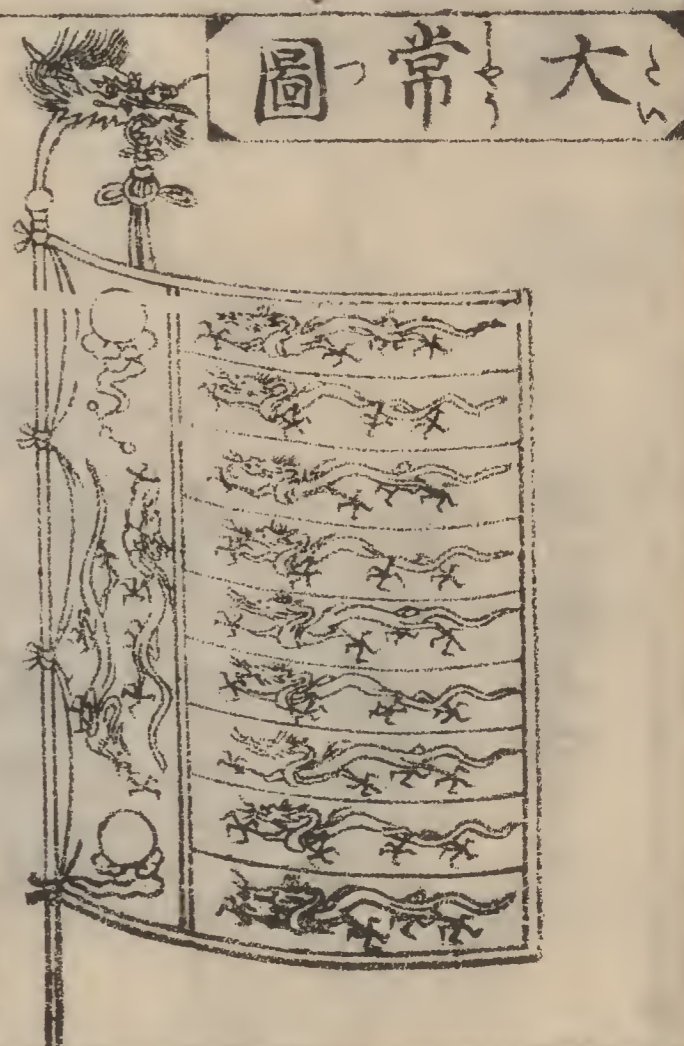
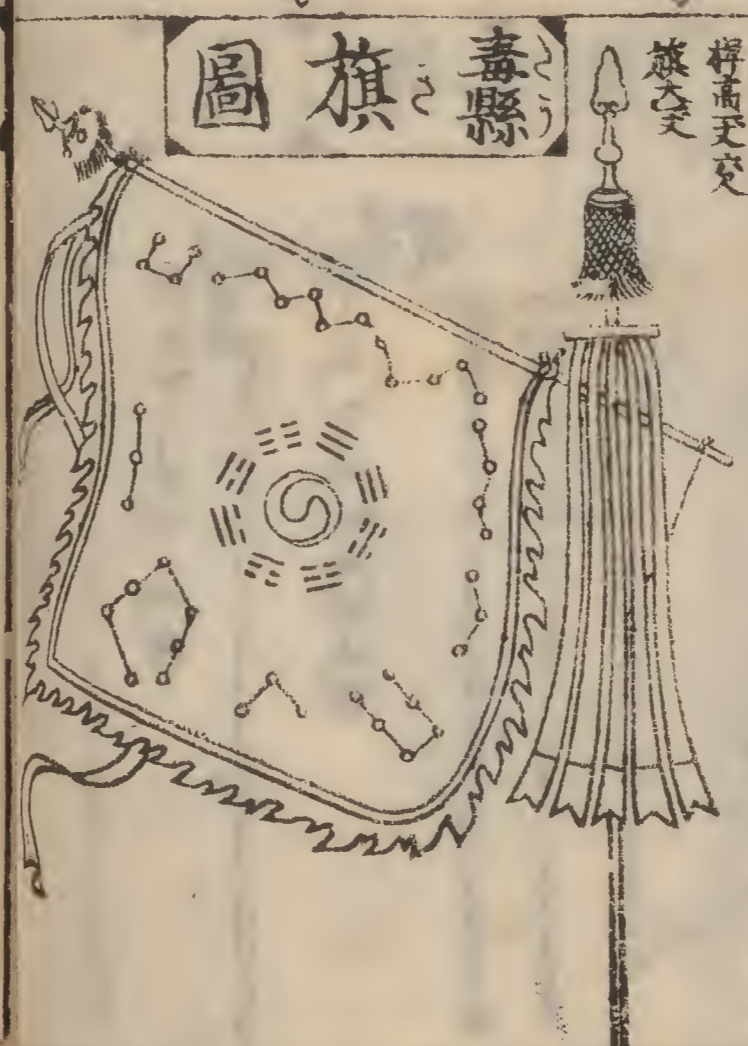
圖

旗

桿
天
交

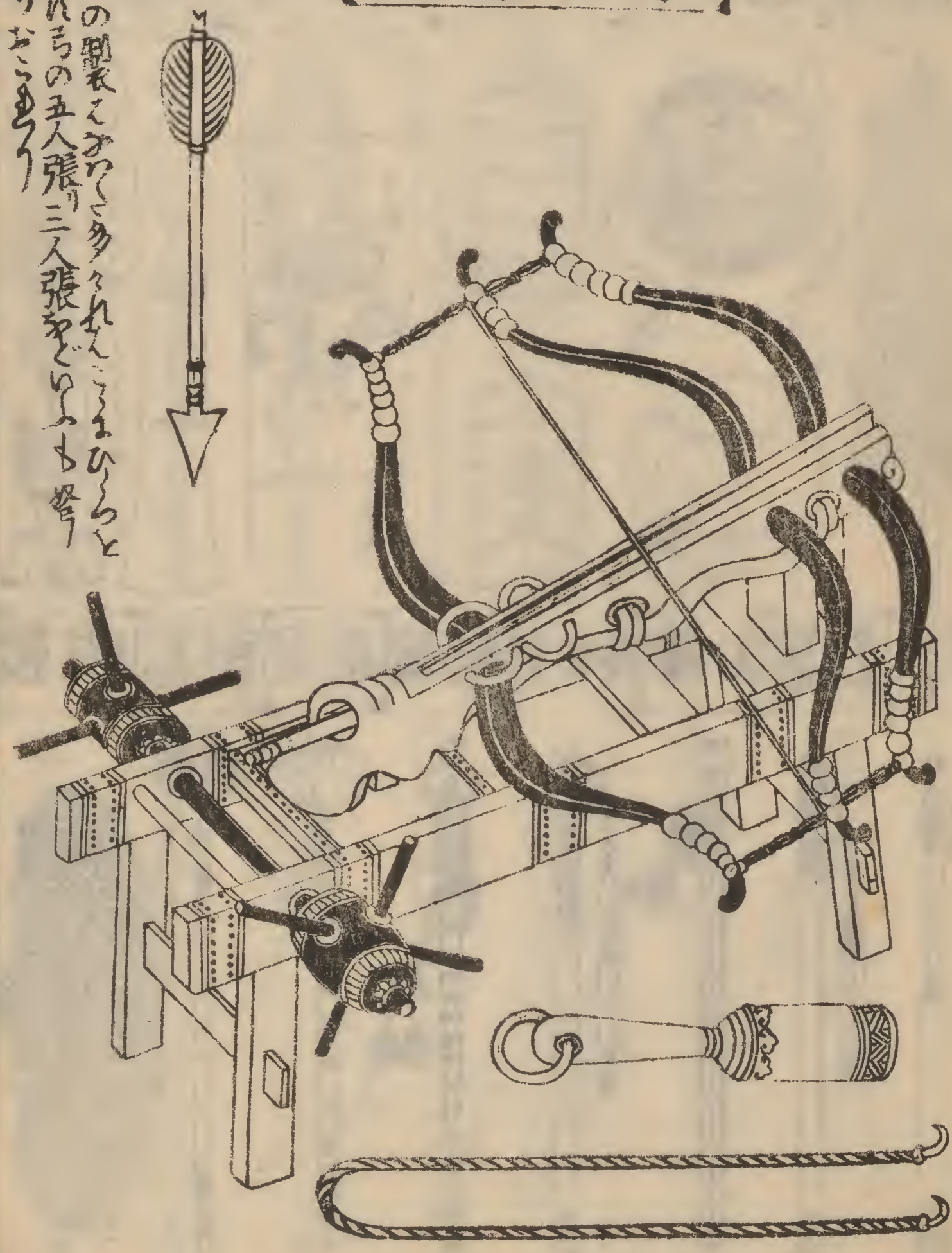
圖

常

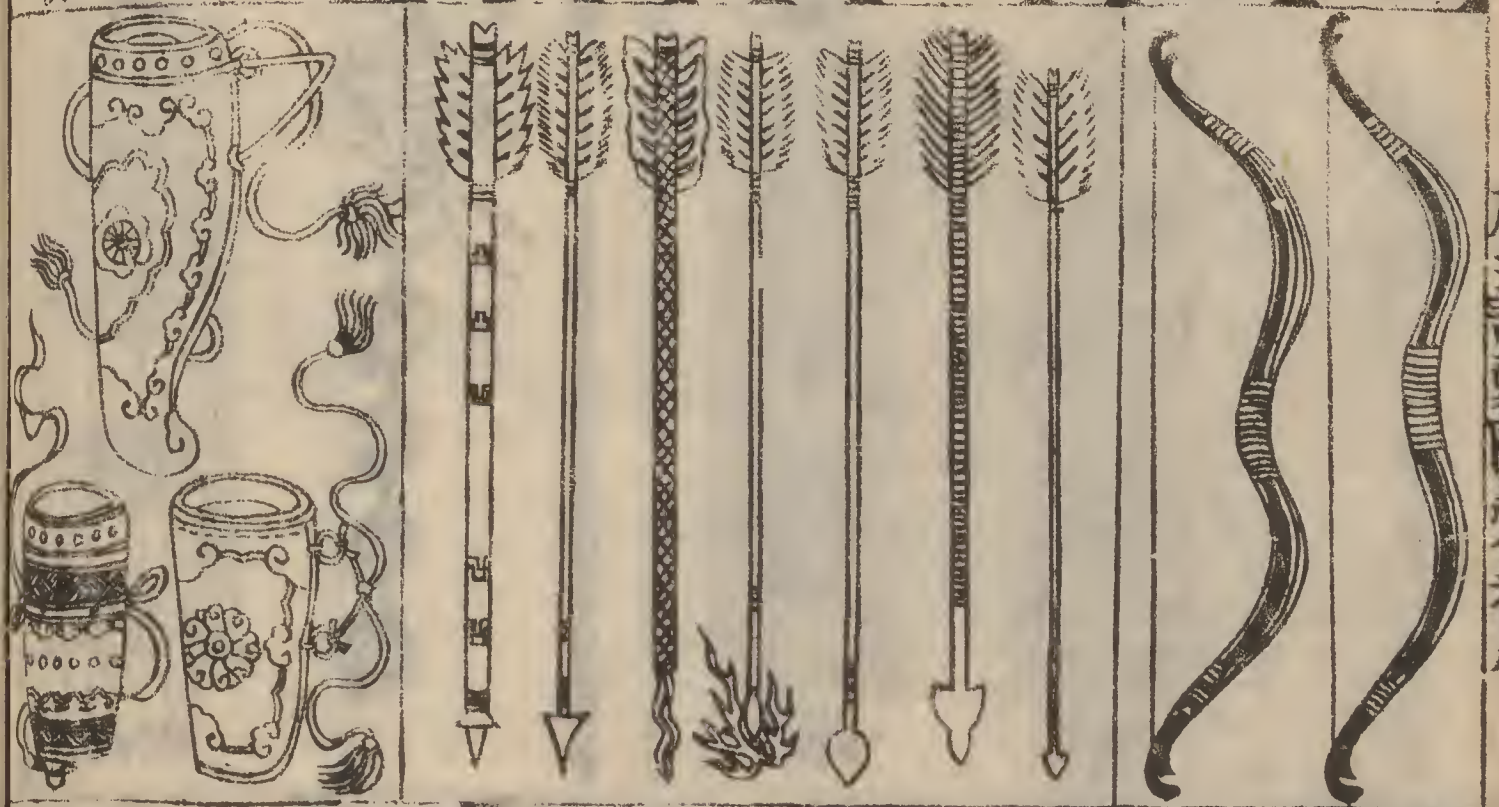


弩 弓 矢

弩の制表こわつて多々れんこまひらと
載け弓の五人張リ三人張をといふも弩
よりおこせり



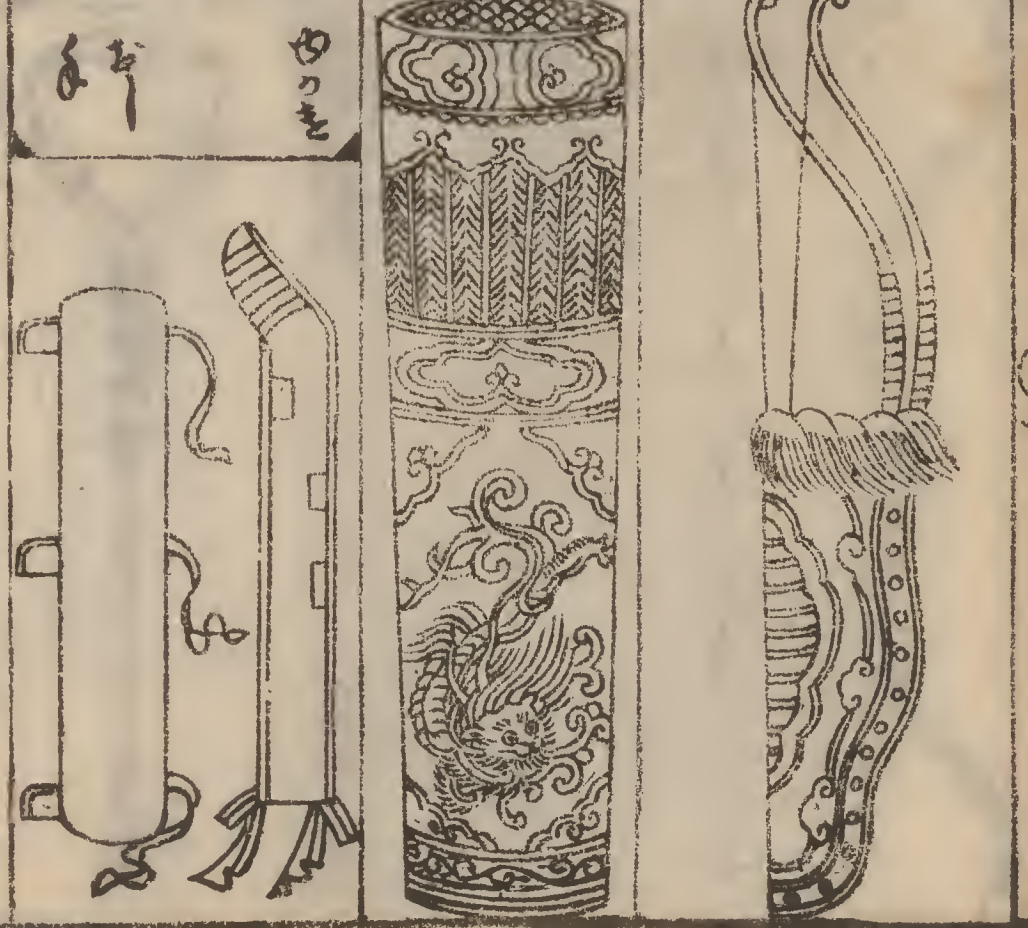
黒漆弓 麻背弓 鉄骨麗 木撲頭 火笠削 烏龍鐵脊 鳴鶴 雪鏡飛院 弓箭萌 蘆 引 鼓



唐土 書 卷 八

流 鞆 魚 服 魁 拾 鈔

流 鞆 魚 服 魁 拾 鈔
流 鞆 魚 服 魁 拾 鈔
流 鞆 魚 服 魁 拾 鈔

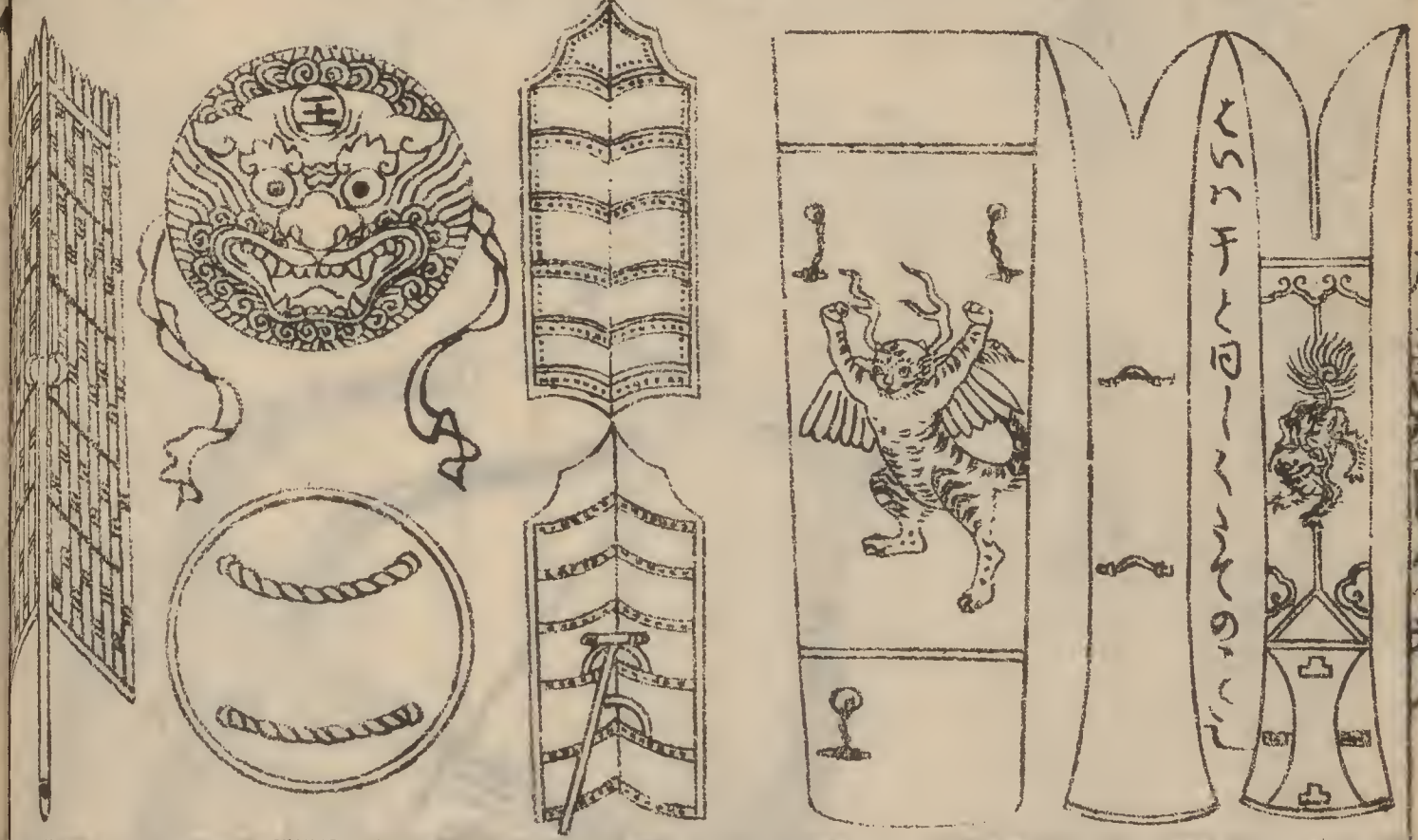


拾 鈔

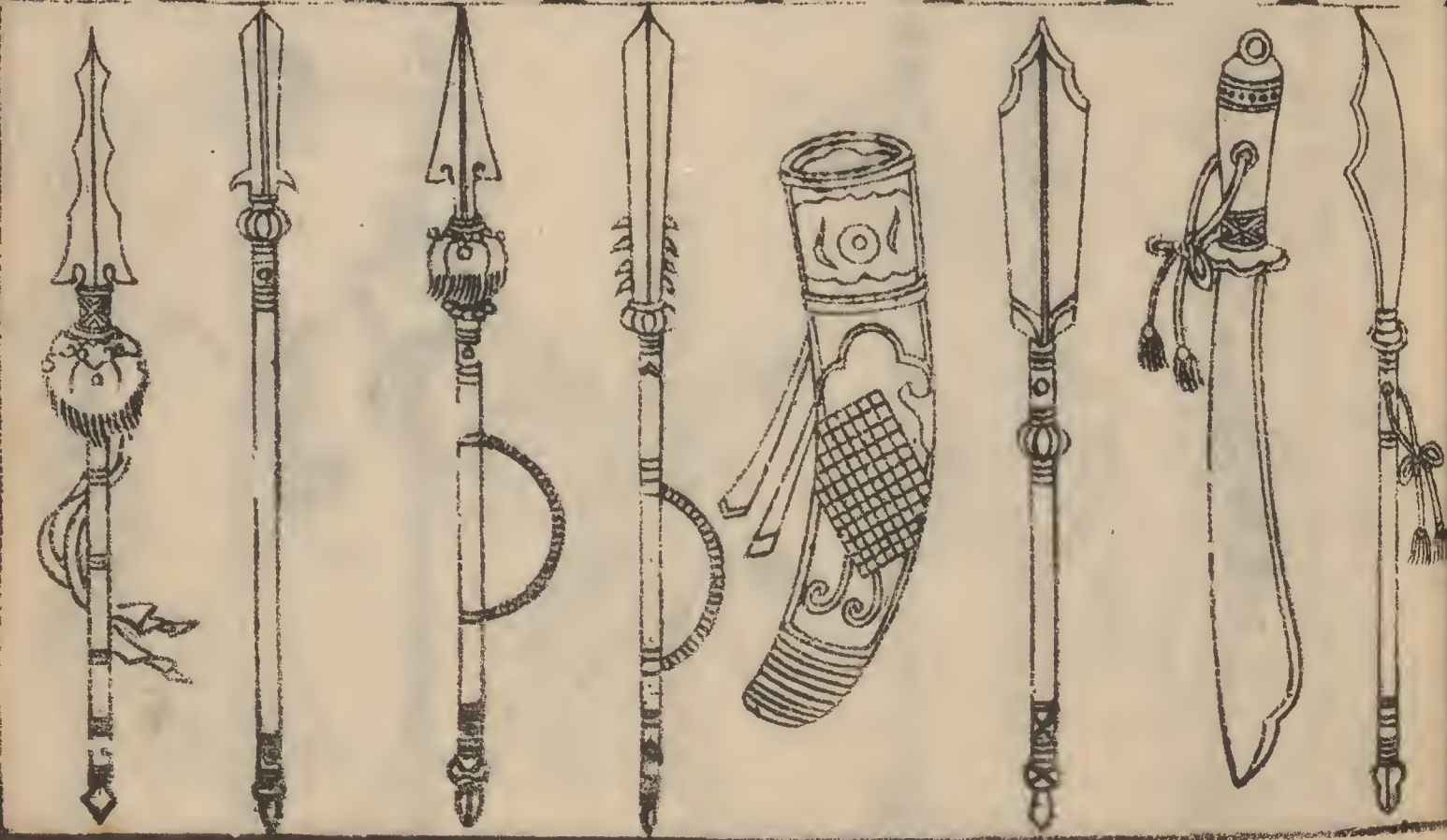
釘 突槍 擡馬 擡牙 擡子 擡治 擡杆 擡提 擡釘



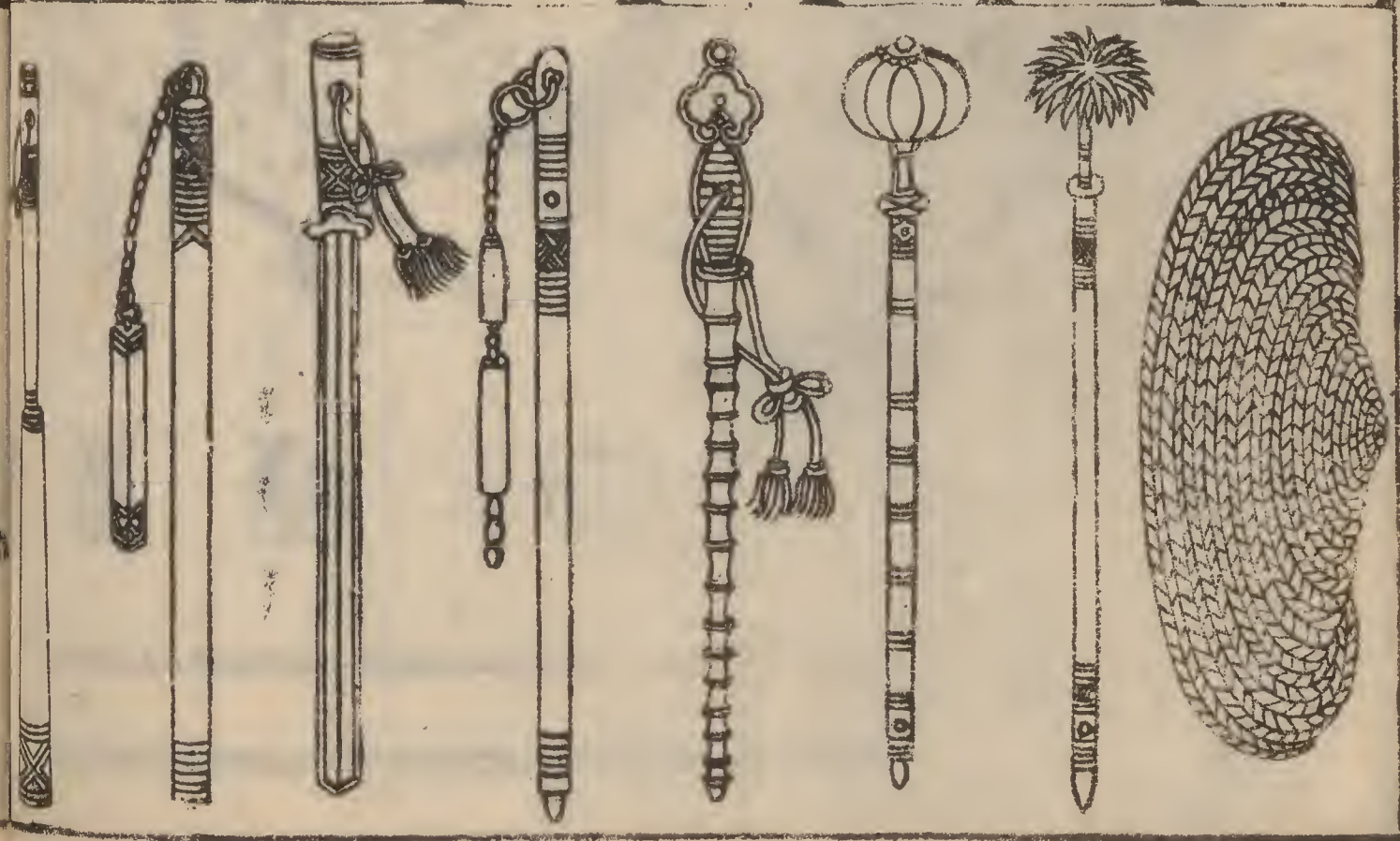
牌 作 牌 騎 牌 旁 牌 換 式 牌 尾 燕



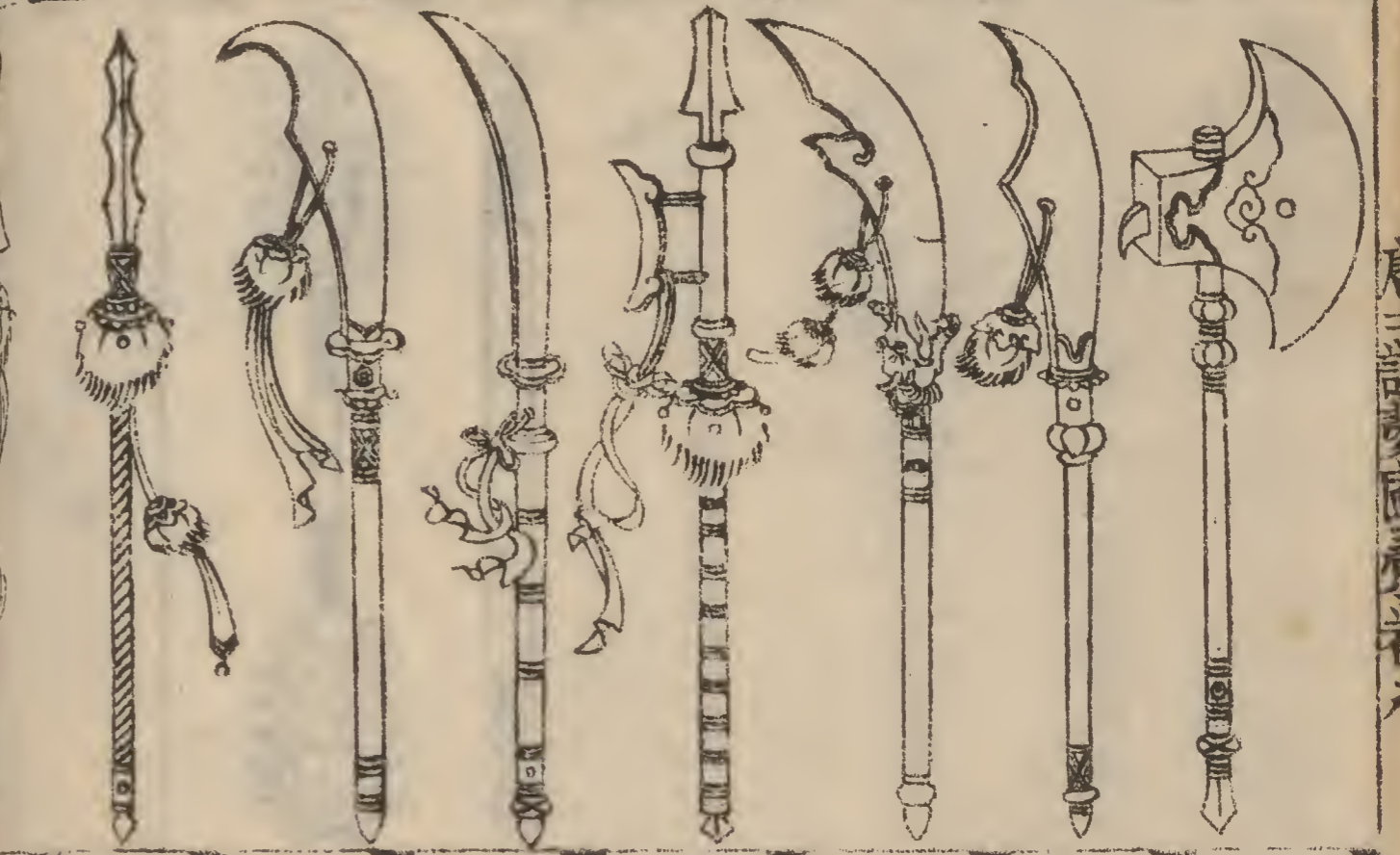
鎗 素木 鎗 環子 鎗 單鉤 鎗 雙鉤 切切 鞞 刀 擡 刀 手 刀 筆



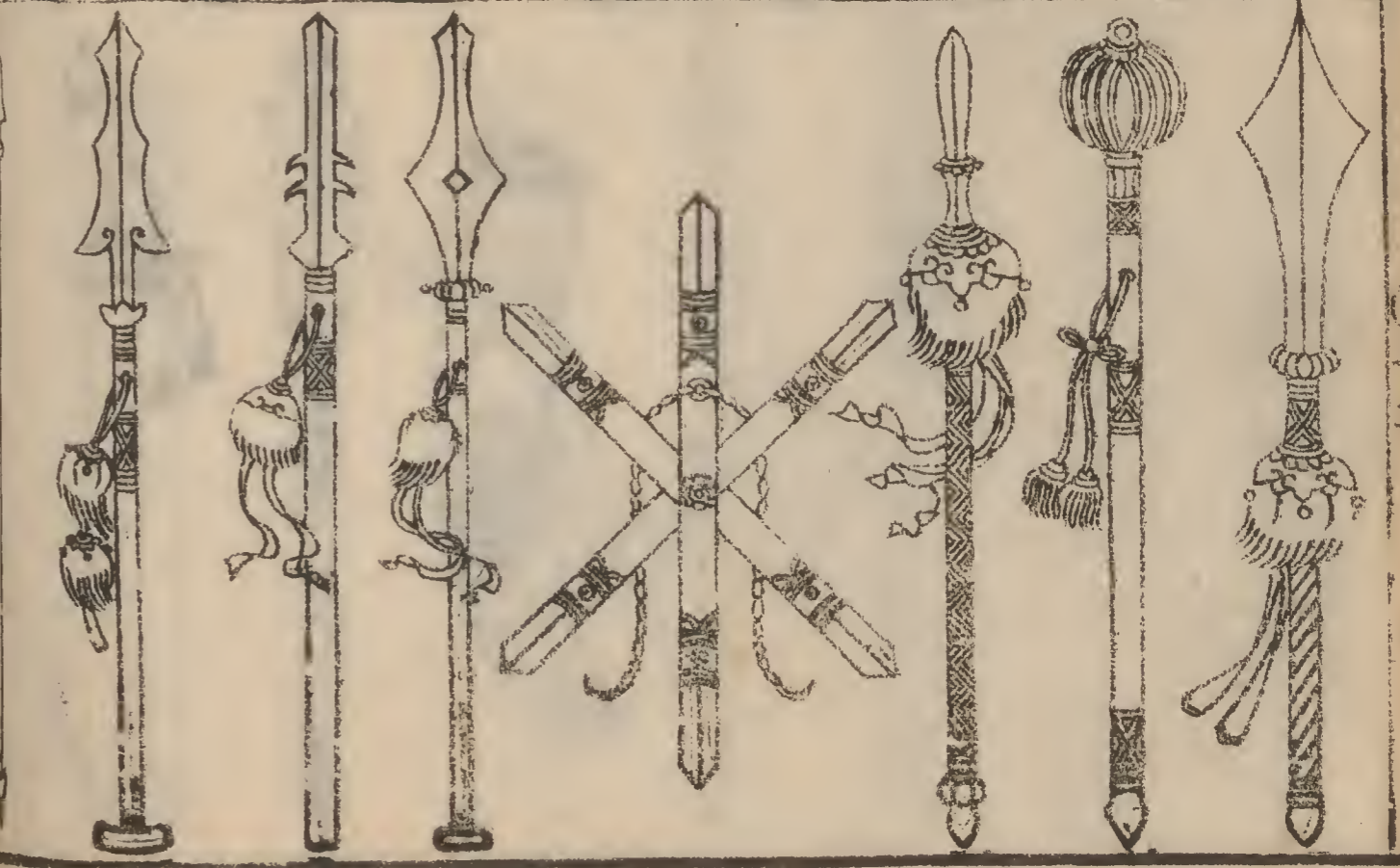
箭 夾 鐵 箭 鐵 護 鐵 雙 鞭 鐵 頭 蒜 葉 燕 牌 燕



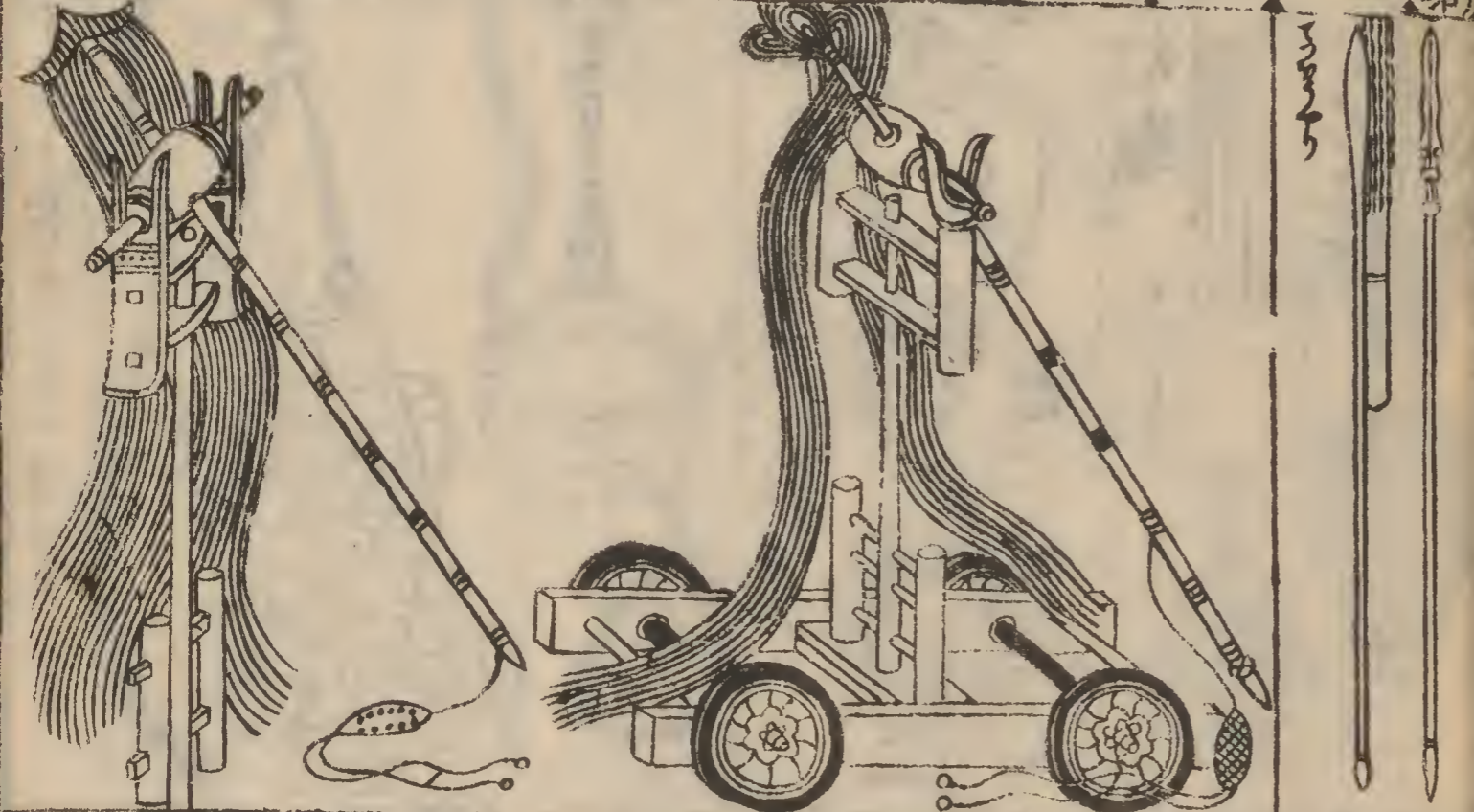
大 斧 屈 刀 優 月 刀 戦 刀 骨 尖 刀 鷹 嘴 刀 馬 頂 刀



後 鎗 棟 鎗 大 鎗 筆 鎗 拒 馬 鎗 木 鎗 折 突 鎗 批 鎗 扱 鎗 鎗



石 と 区 介 の 歌 と う の 城 高 下 と こ 石 と こ 其 制 教 果 り 果 し 二 と 飛 炮



地 雷 連 砲 威 遠 砲 三 寸 二 分 砲 火 門 の 上 へ 活 蓋 を け ぐ 度 雨 と 防 ぐ 也



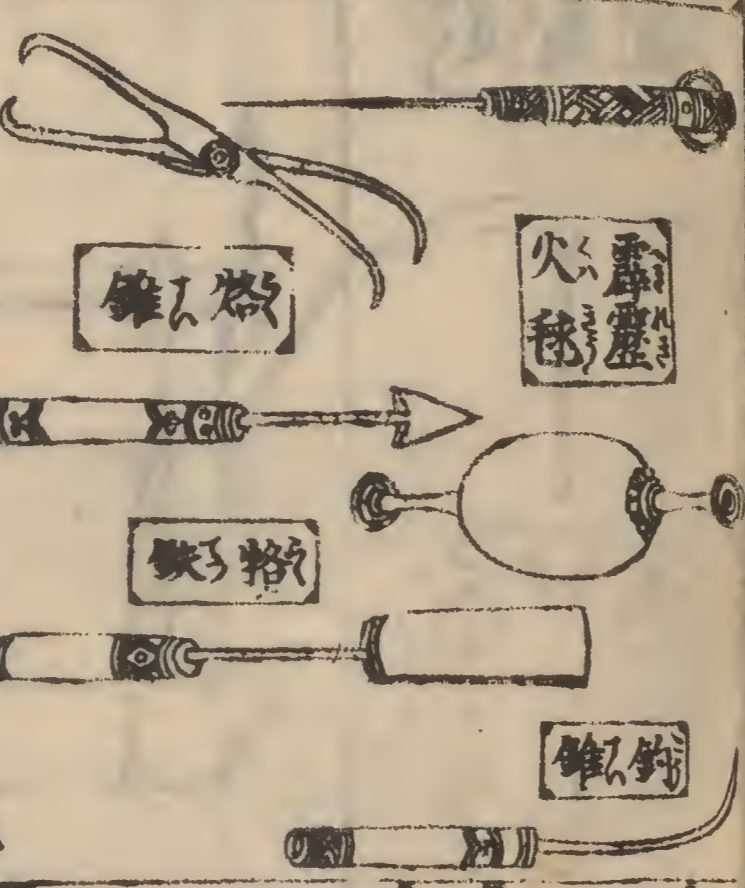
大 砲 二 寸 二 分 砲 火 門 の 上 へ 活 蓋 を け ぐ 度 雨 と 防 ぐ 也

三 寸 二 分 砲

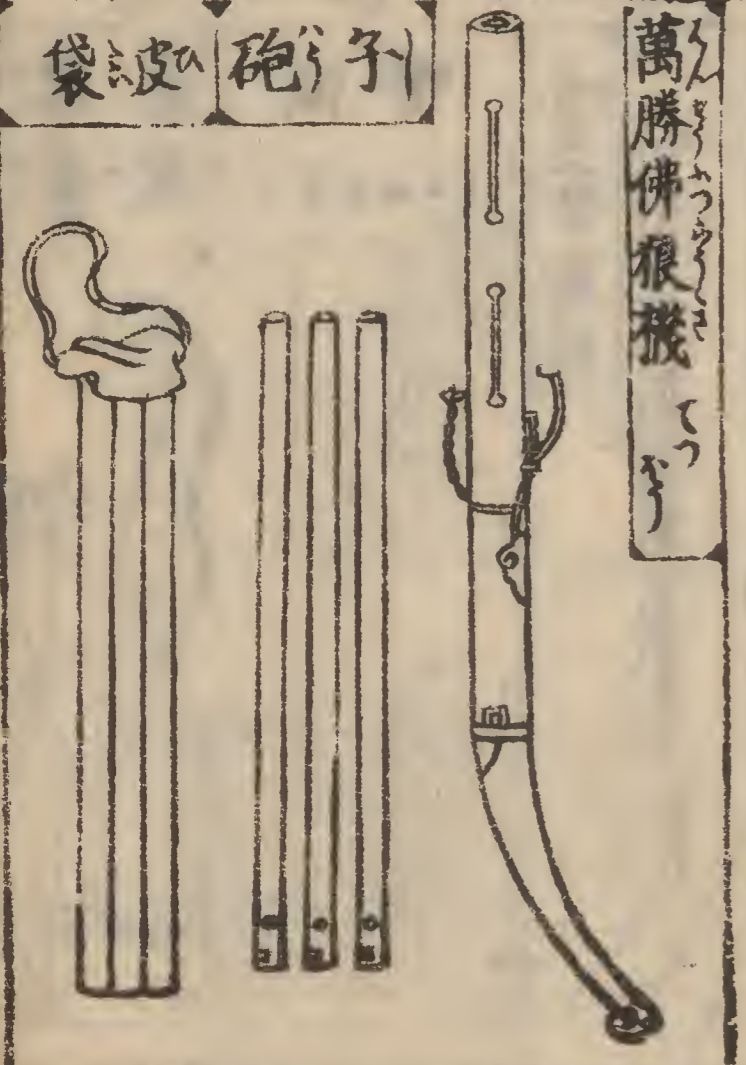
火鏡 鏡柄 鏡第 延雷砲



火鏡 火鏡



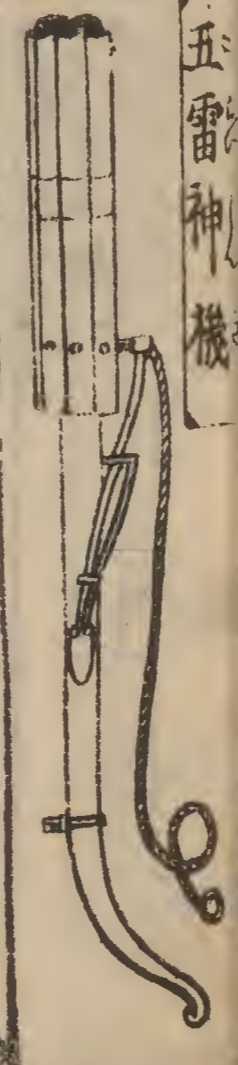
袋皮 砲子



萬勝佛狼機



三捷神機



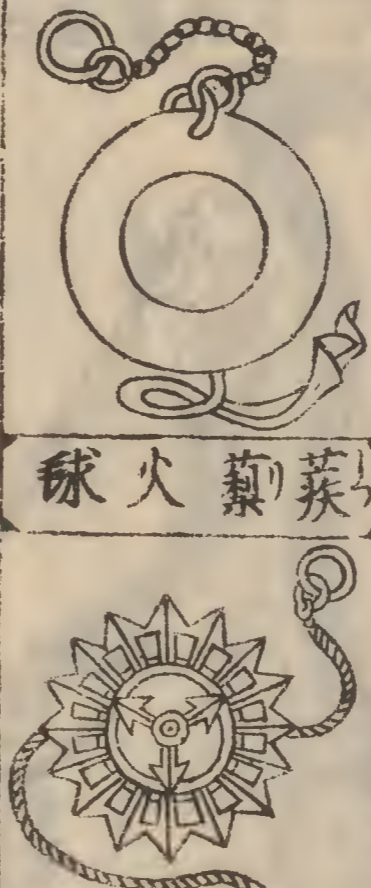
五雷神機

火竹

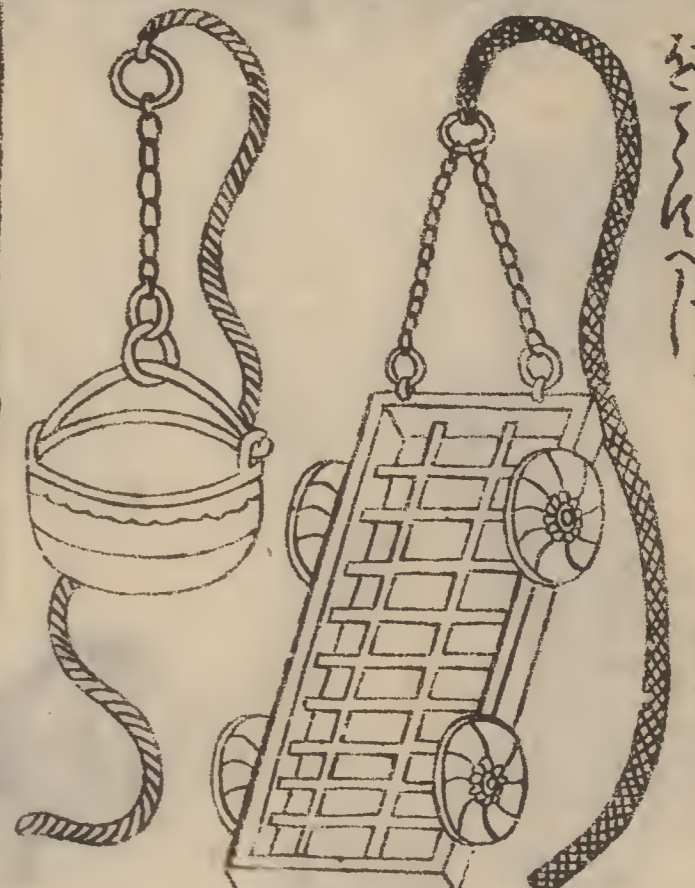


火鏡

球火引



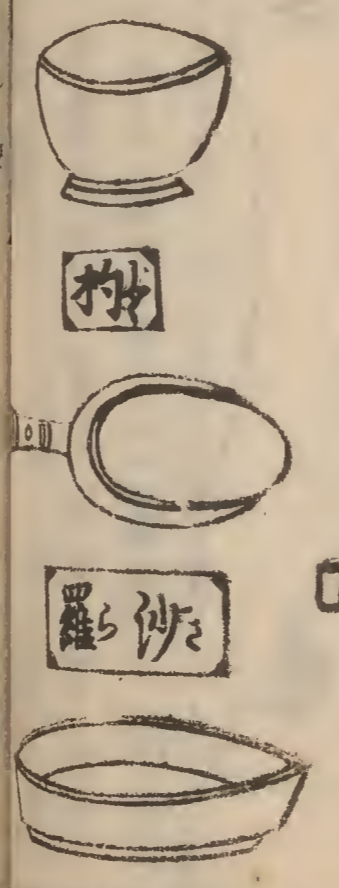
箱火



未火鏡

城下下り攻めとや 兼に

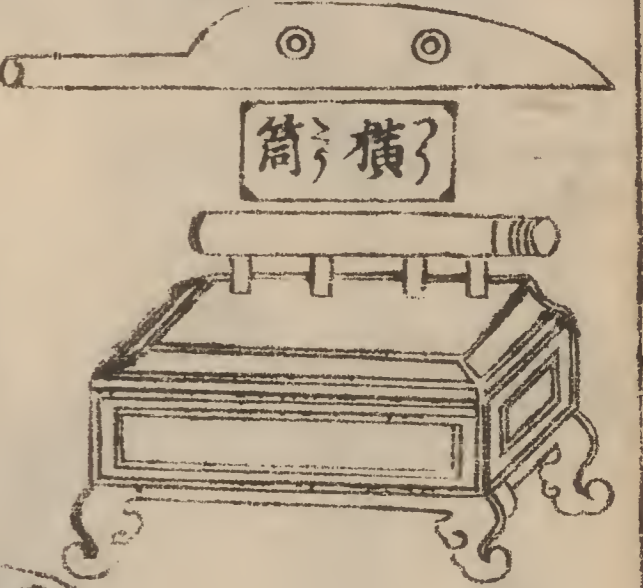
碗在



火鏡

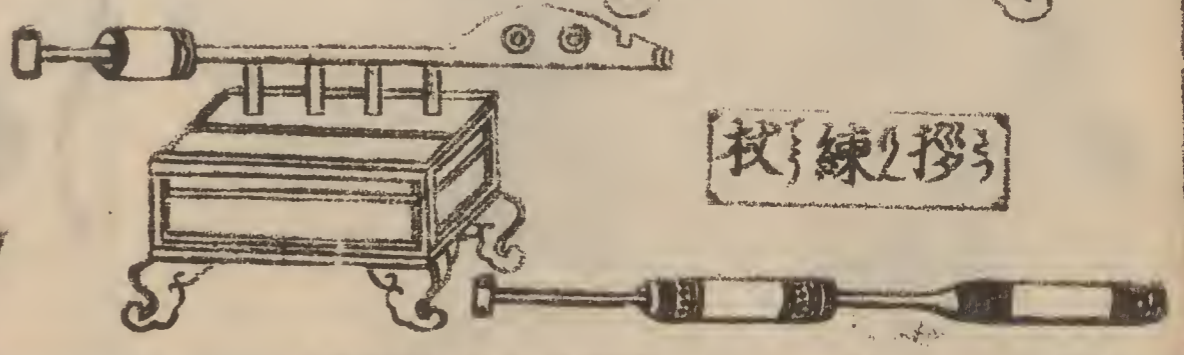


火鏡



掛

沙



杖練

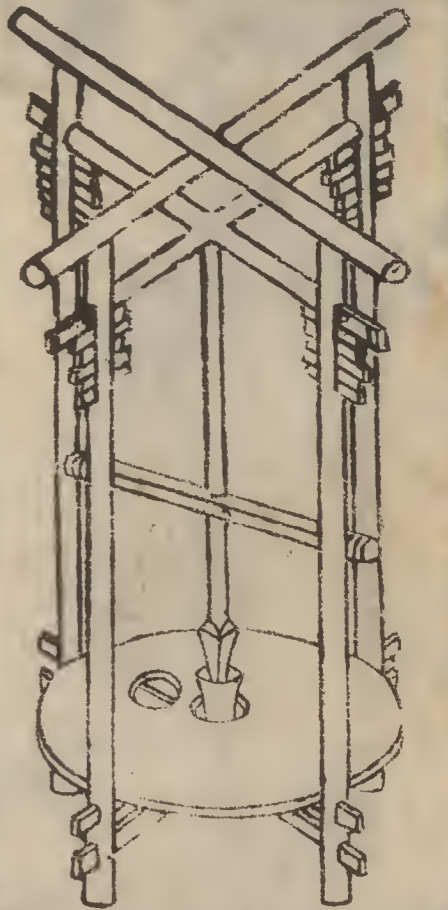
火鏡

十四

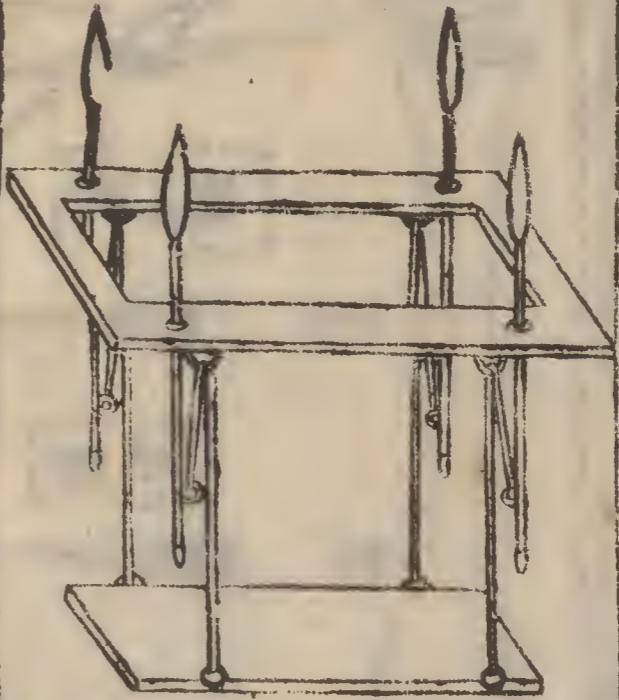
唐土割

廿三

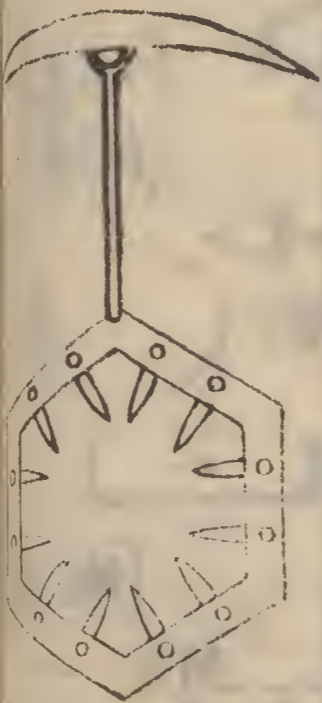
架の鎖



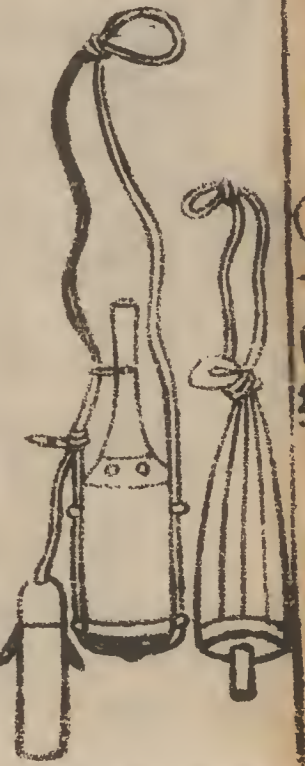
地湧機



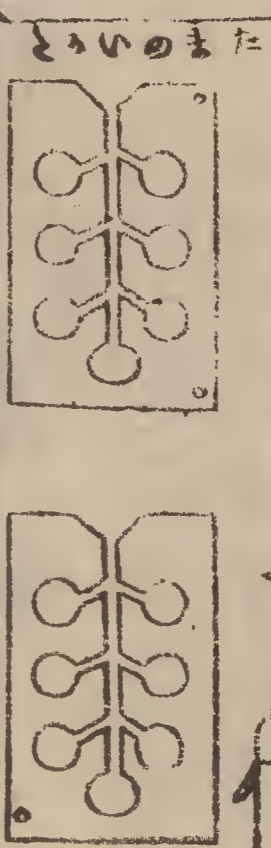
越馬



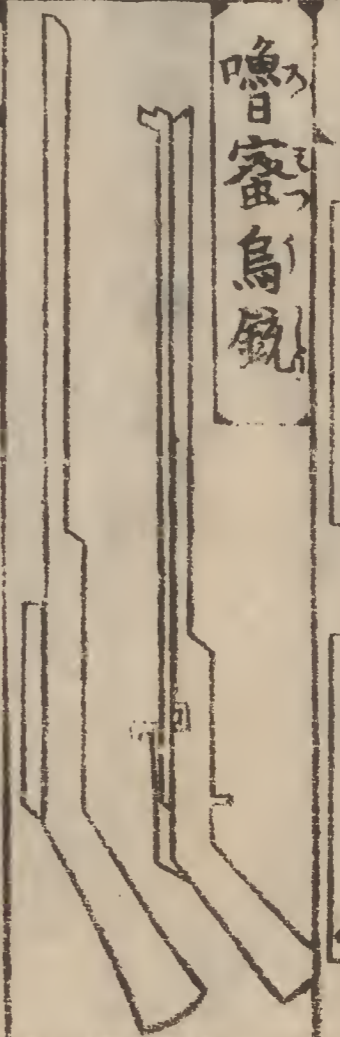
藥囊



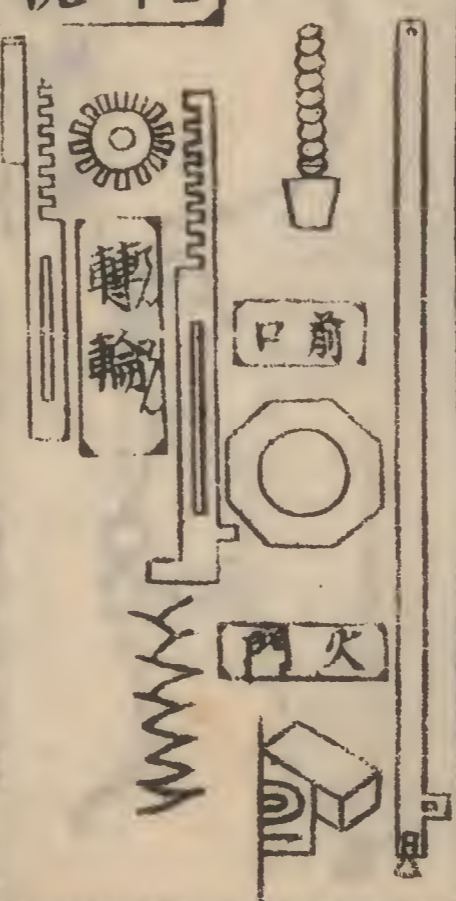
彈模



嚙蜜鳥銃



筒底



上軌 下軌

大追風鈴

唐土訓蒙圖彙卷之九

器用之三

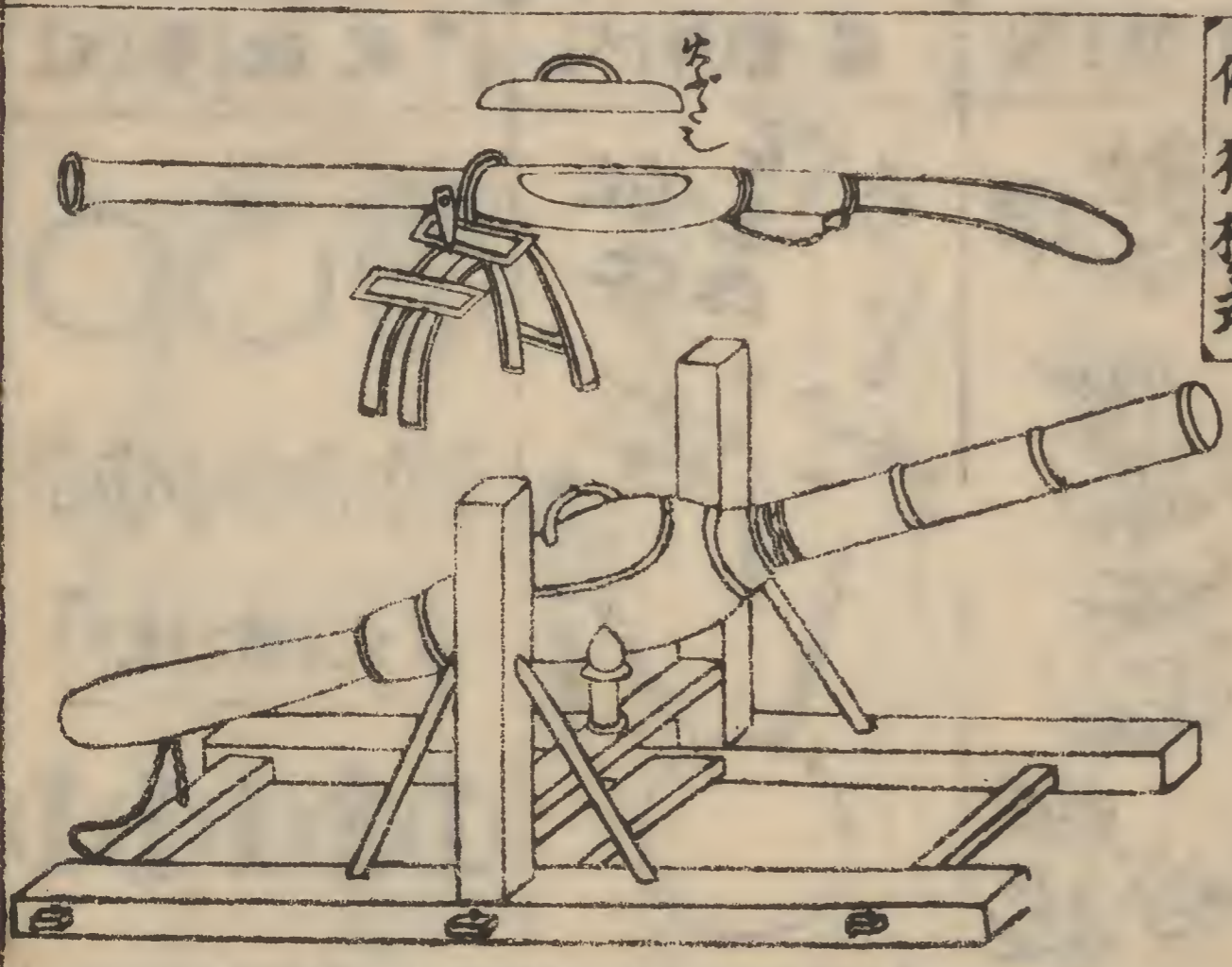
震天雷

兵器

此器重五百斤鉛子の数百と容うの重さ四斤石も弾丸と和火大筒とも大筒ともこれ城と攻敵と利器なり



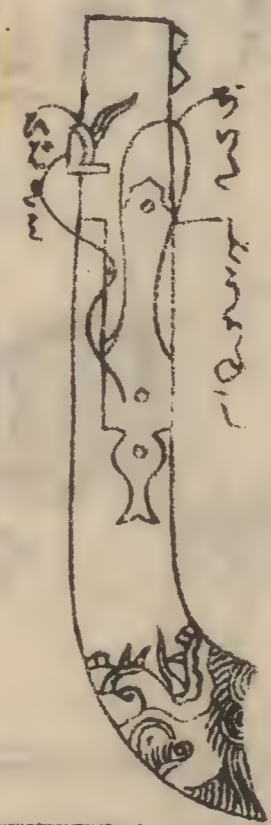
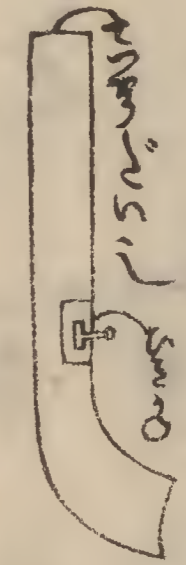
佛狼機式



鳥嘴銃



式細銃



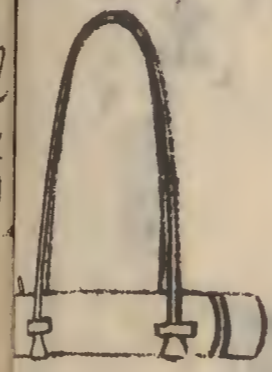
わづらふの鳥

柄

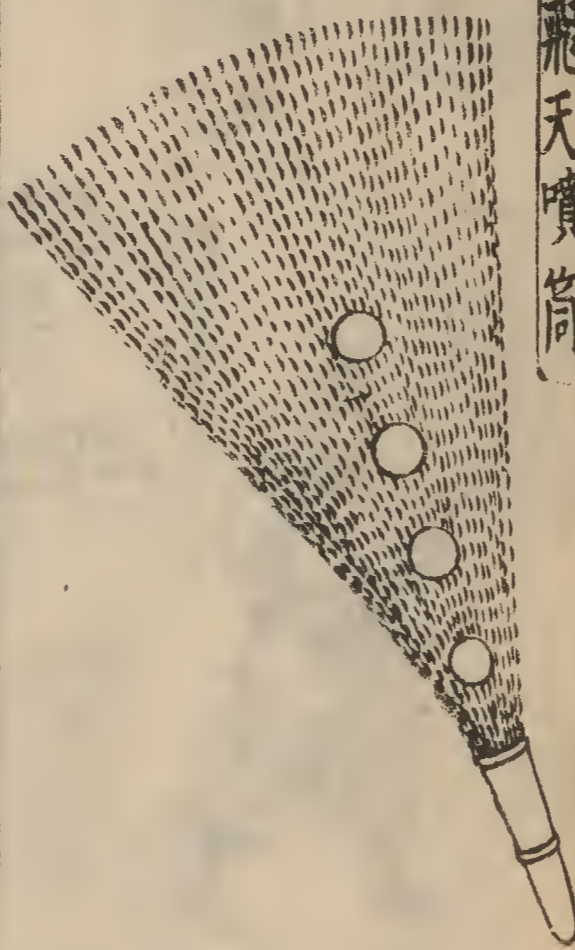
炮母仔



高一

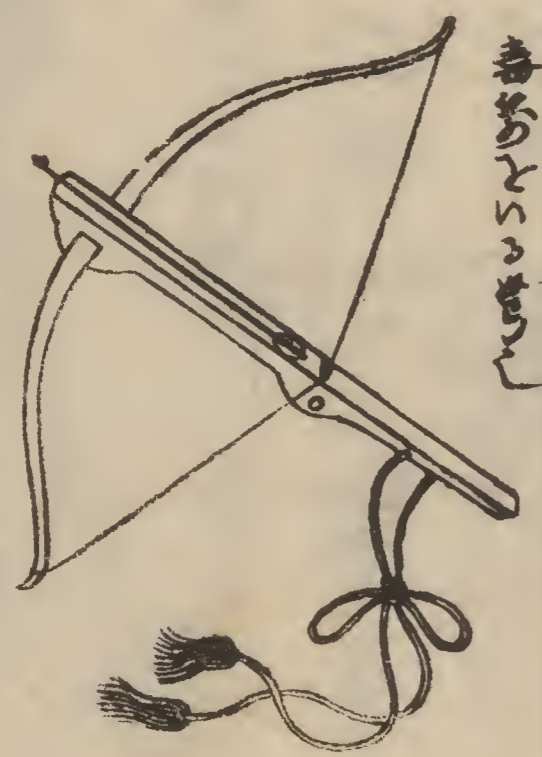


飛天噴筒



毒あといふきん

箭薬廣兩

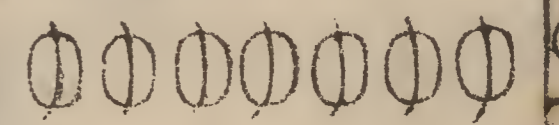
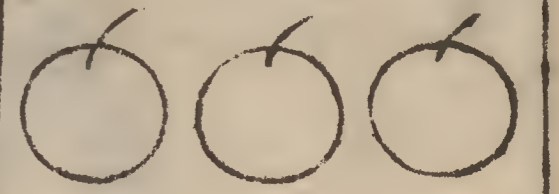


御杖圖

竹の杖四寸一六分なり
或ハ圓板一代てしらり
此間に姓名とそと

其哨基隊某甲兵某

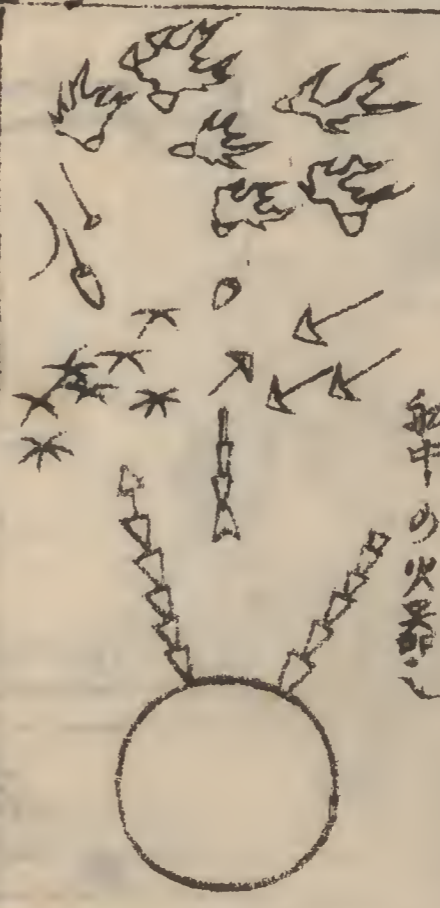
式砲墜天



式雷地



圖窠蜂大

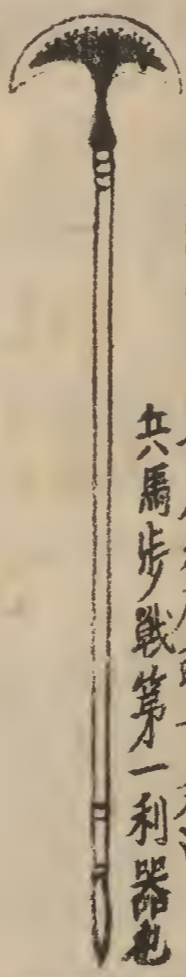


年中の火器

式圖妖火



天蓬鏢式



内外皆鋒刀横長二尺柄
長八九尺或一丈一尺
兵馬歩戰第一利器也

式棍篦



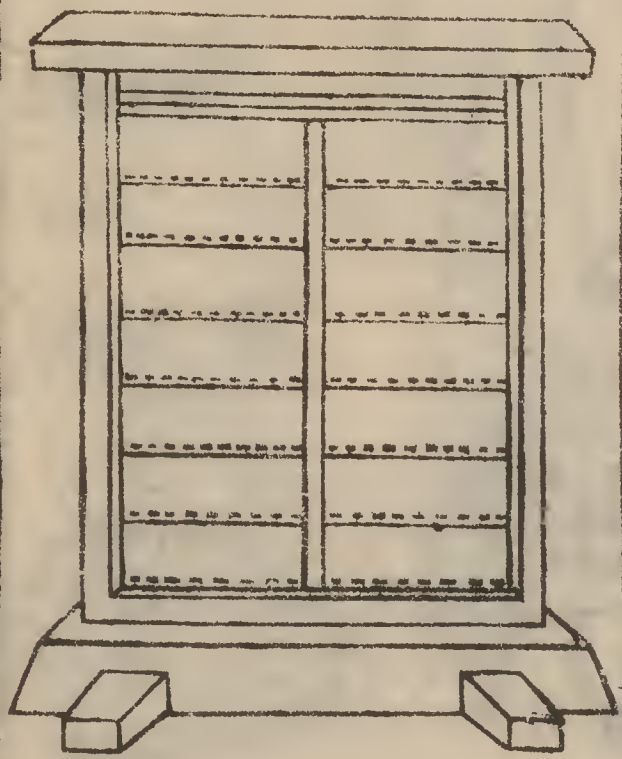
斧引對



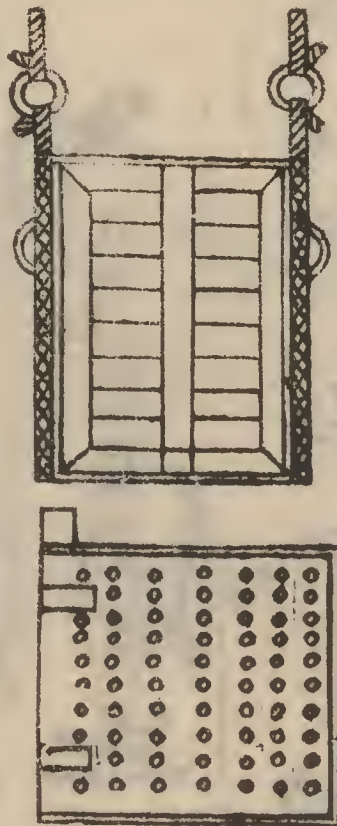
新又



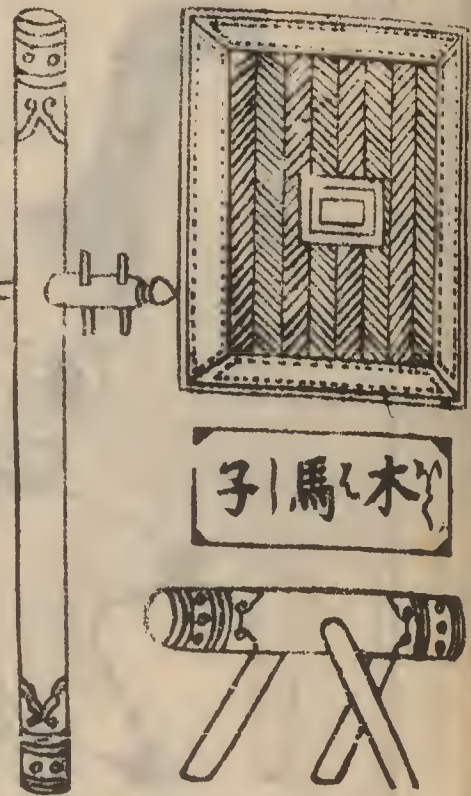
役物 同 敵 門 暗



版 牌



柳脚 狗 芭皮 竹



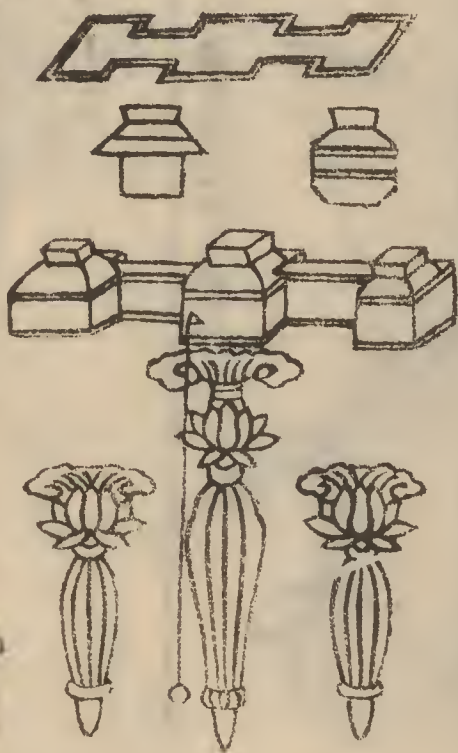
子馬木

度と 板



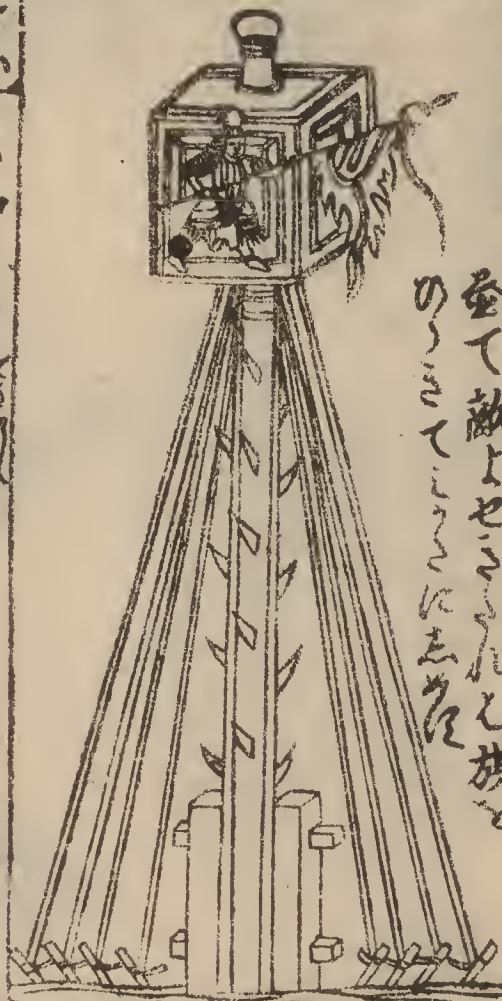
水のちとととと

水 平



是和より形剛をうらうつもの

望 檣



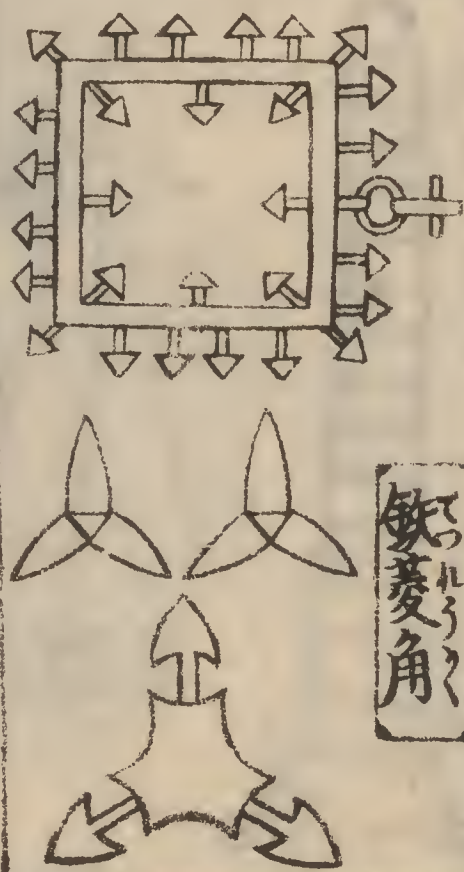
和よりせいのうし一人と上
空て敵よせとせんとし旗
のうきてこころにまげ

つと 城 者 挿 木



挿 木 夜

の 禽 蹄 搦



鉄 菱 角

海 地



鐵 菱 角

板 鐘 垂



篋 籬 芭

水 用 囊 浮



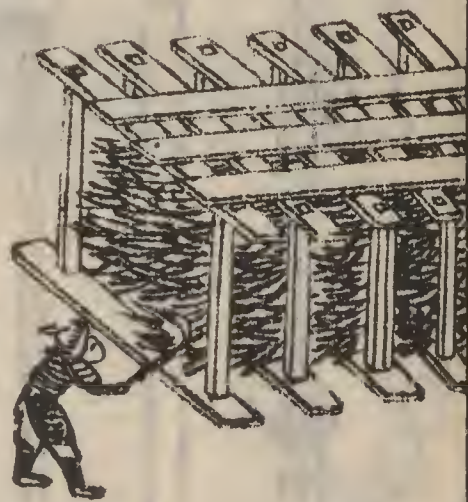
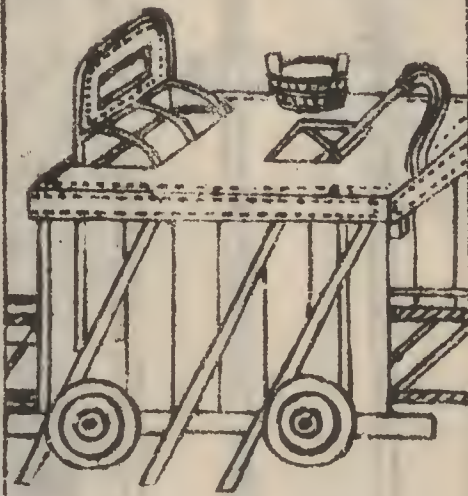
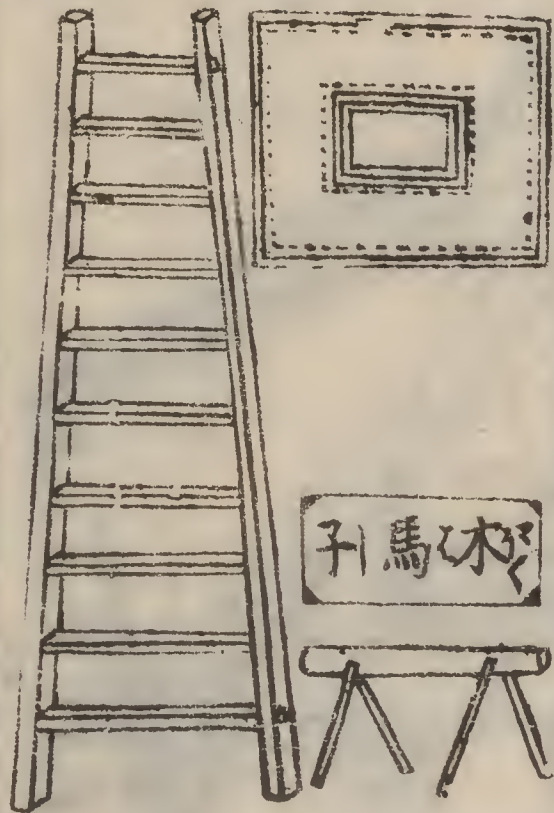
いづの皮
こつとつ

式 組 飛

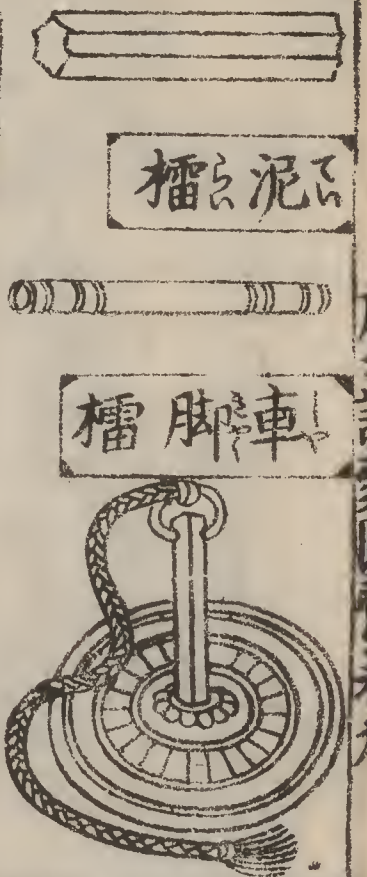
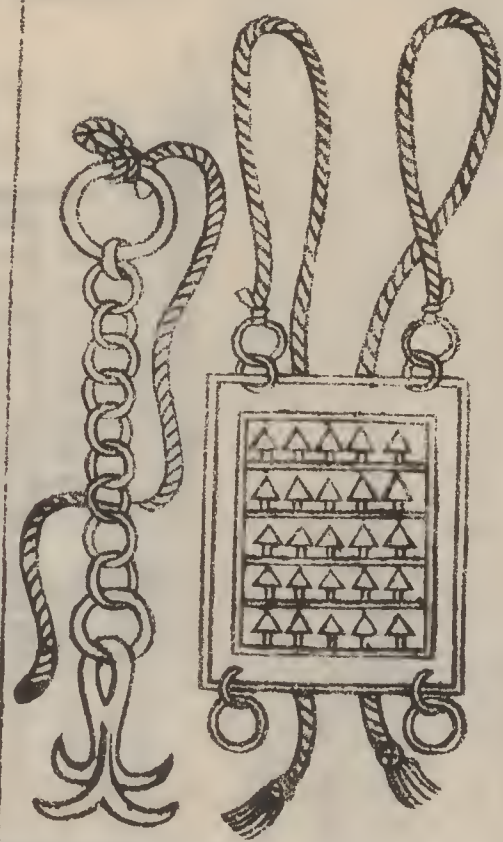
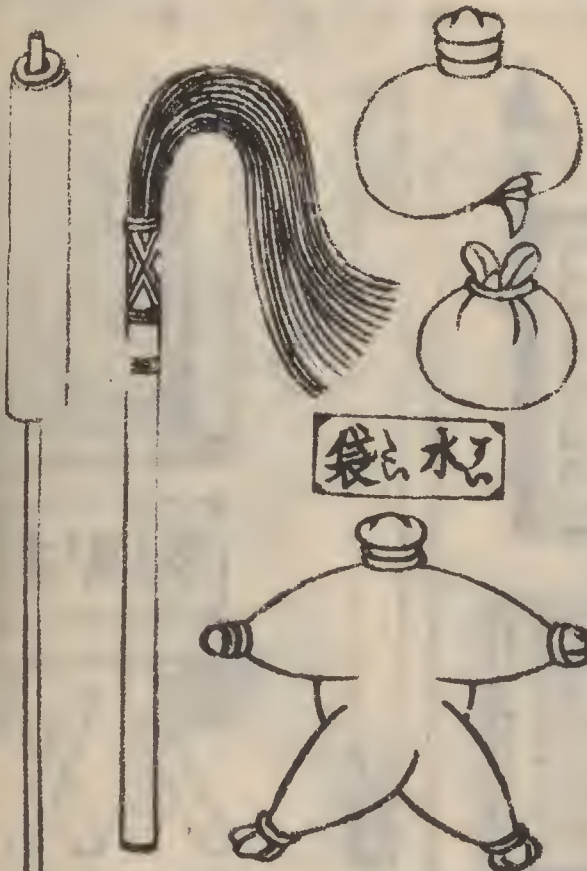


善水と遊ぶ
工とせし
向の路は柱
ま大つと
ておる人
とくうま
いやくの
くともや
く越へし

標車頭上 色風屏 具せ城を 車頭器 器上用 旅と 道地

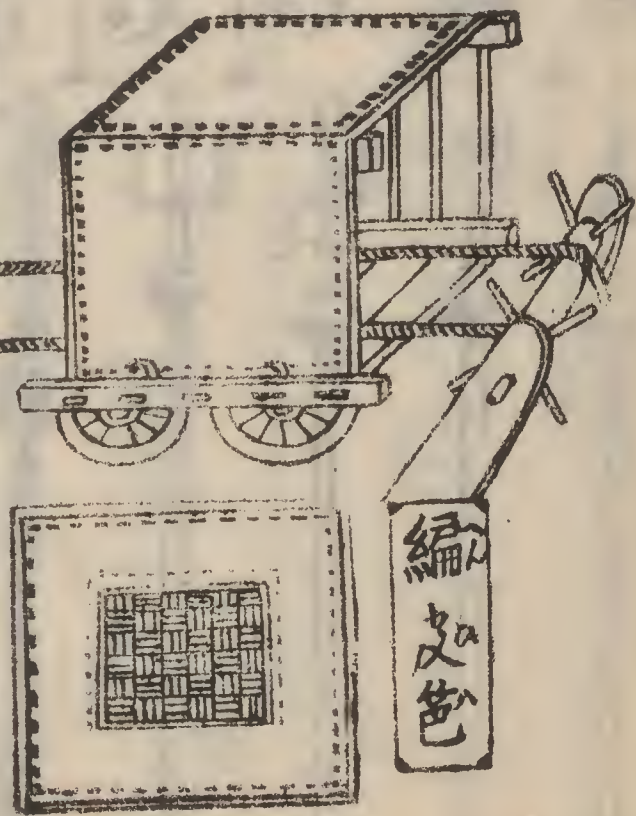
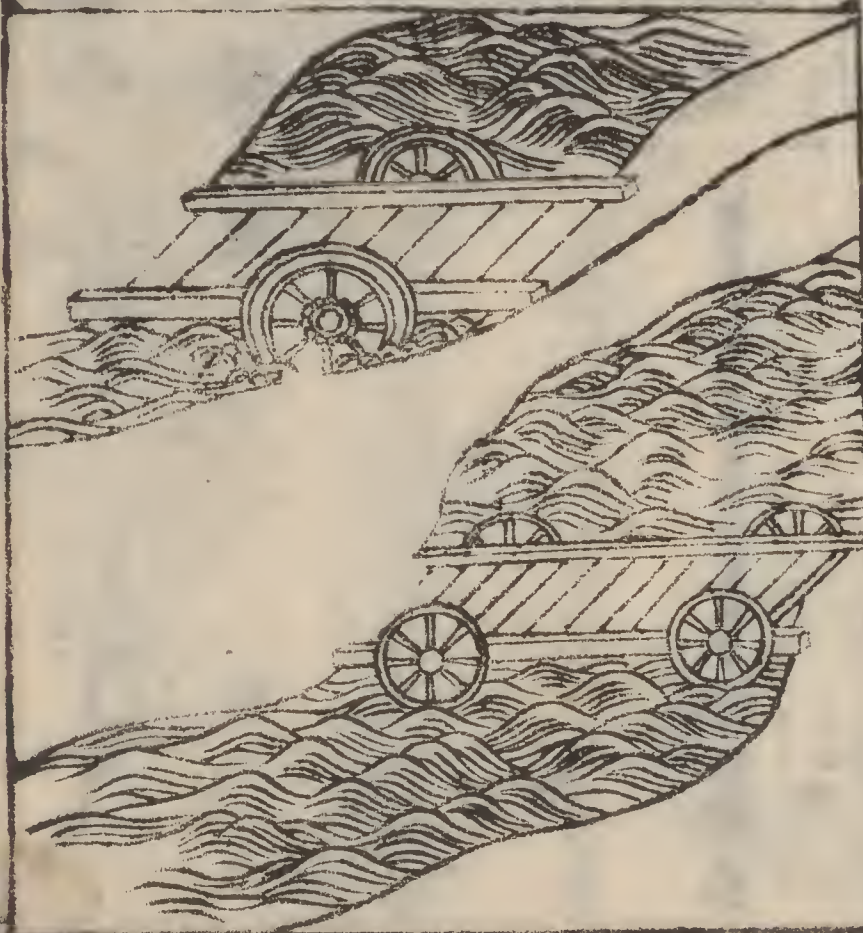


筒 唎 搭 麻 囊 水 鉤 飛 拍 牙 狼 播 塲

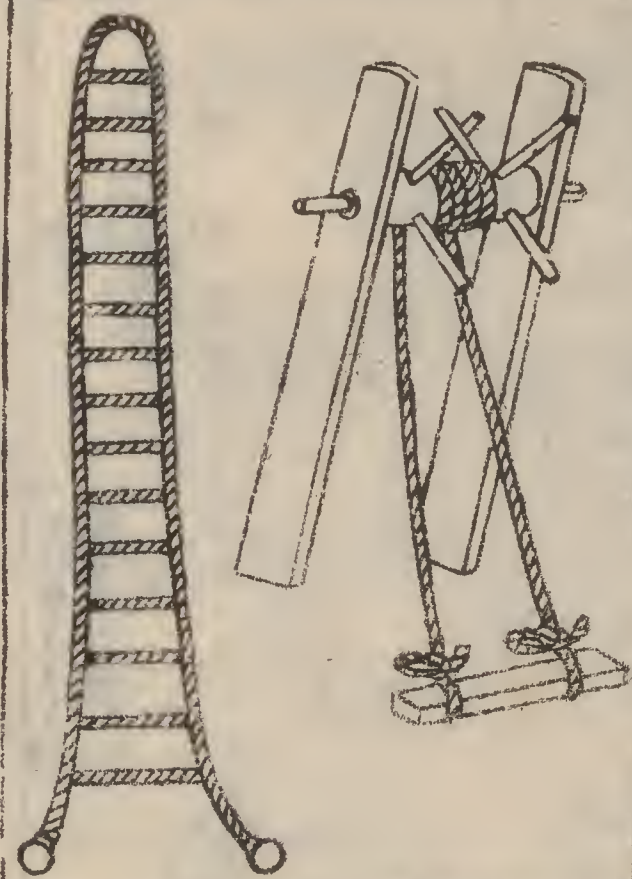
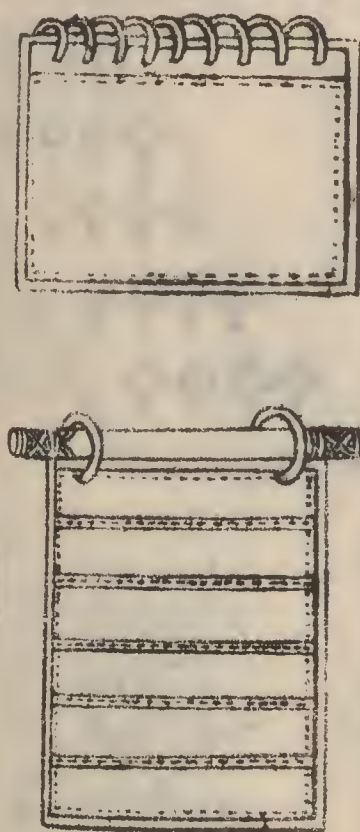


りく用と 橋 塲

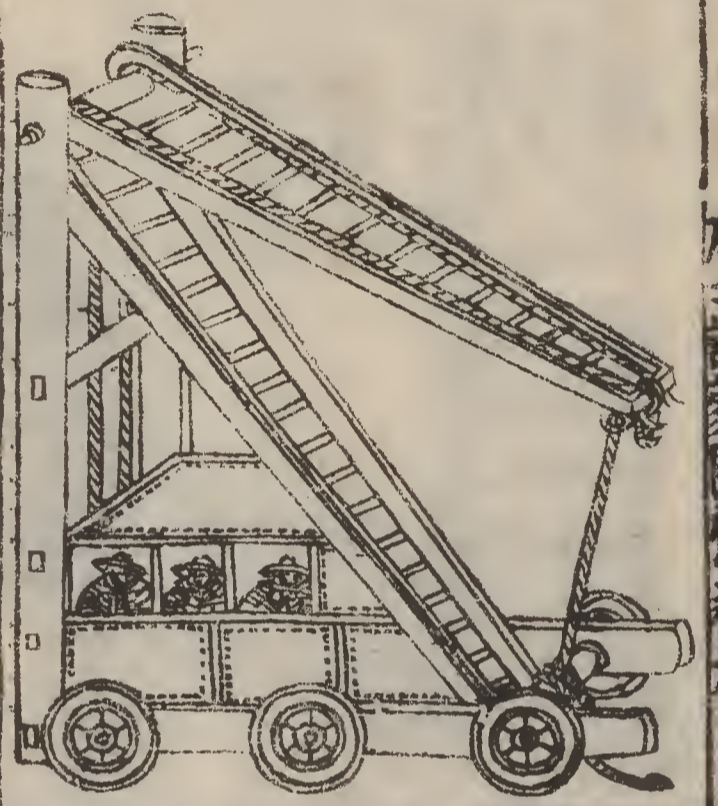
棚 縮 帯 掛



簾 種 簾 波 梯 繩 車 絞 城 下 木 撞 鐵



雲梯
くもの
はし
飛梯
この新
頭



鉤鎌

鉄骨朵

留客住

請人拔

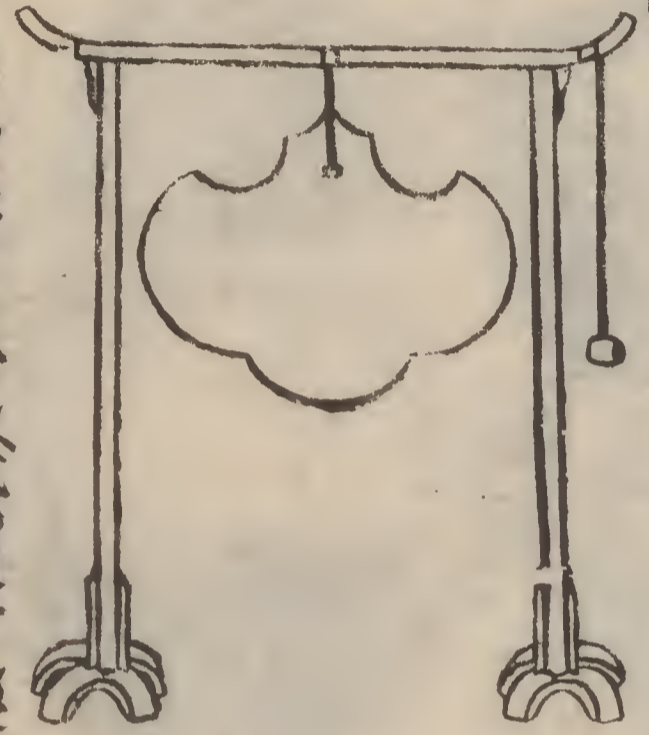
鑑



柳
柳ハ昂ら
柳ハ易日
重門撃拵
以待暴客
と云ふ是
を以て木
と擊て更
新と云ふ
者も同

柳
唐六典皆
鐘を撃こ
大史門ノ
典鐘あり
二百八十
人擊之編鐘
と掌事
の掌事
○柳典
後方ニ刻
とうりの目大ナリ必教民の具ニ非ず

典鐘



梅
星
内月
外月
鋼鞭
二節刀
文
武
銅拳

星

内月

外月

鋼鞭

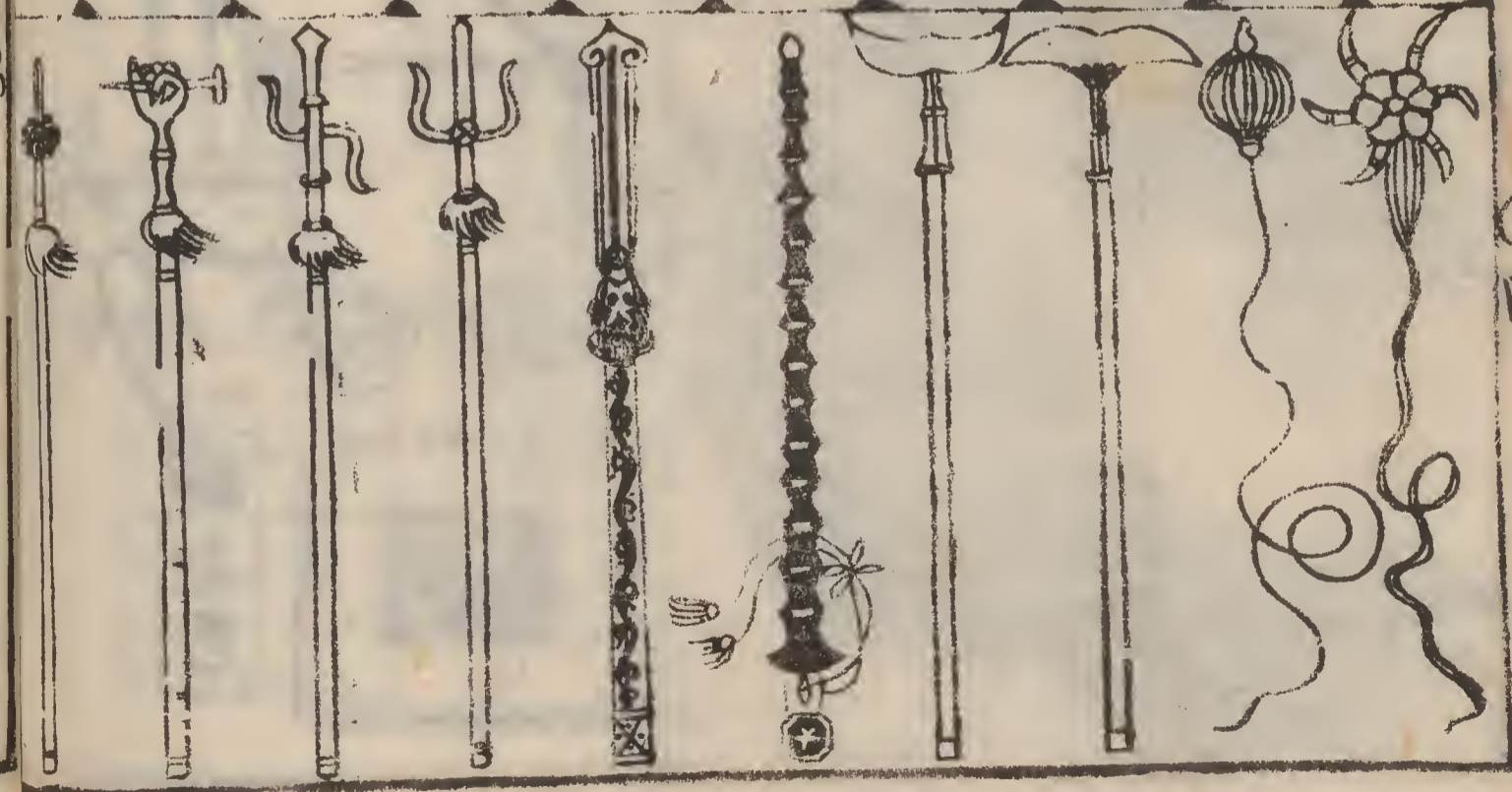
二節刀

文

武

銅拳

柳



書燈



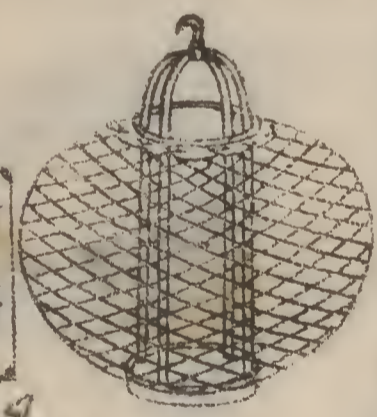
葛
竹籠



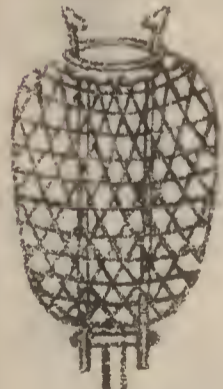
日
燈

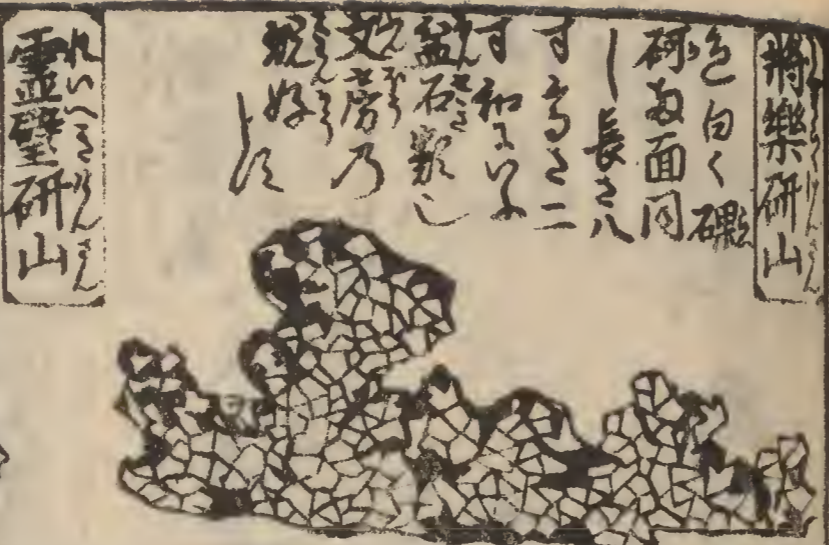


松
燈



柳
燈



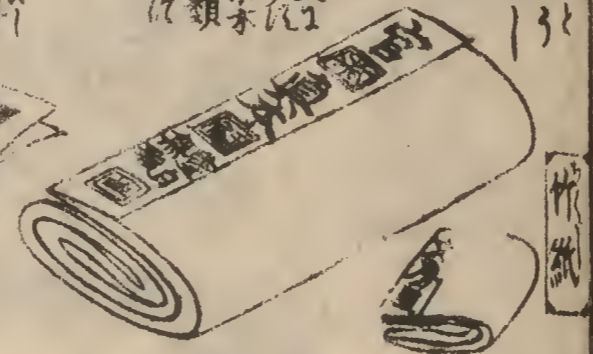
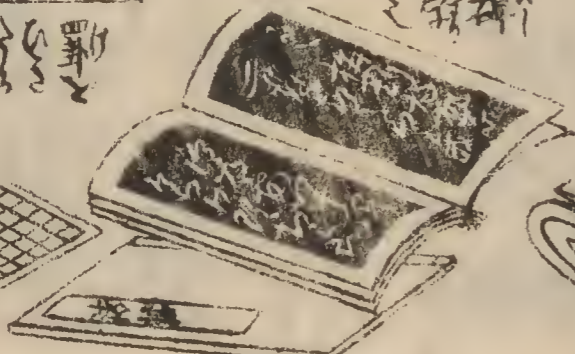
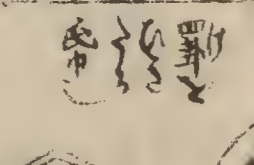


石凍

鳥絲圖

法帖

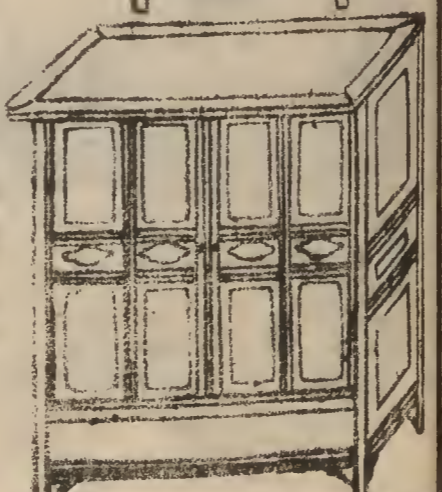
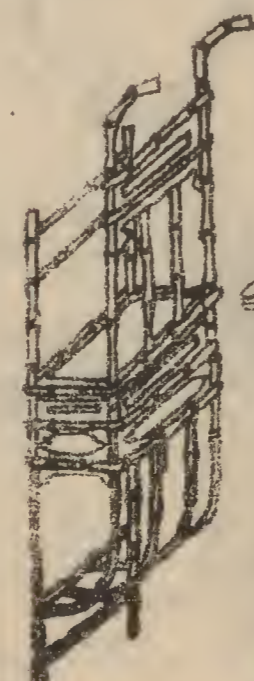
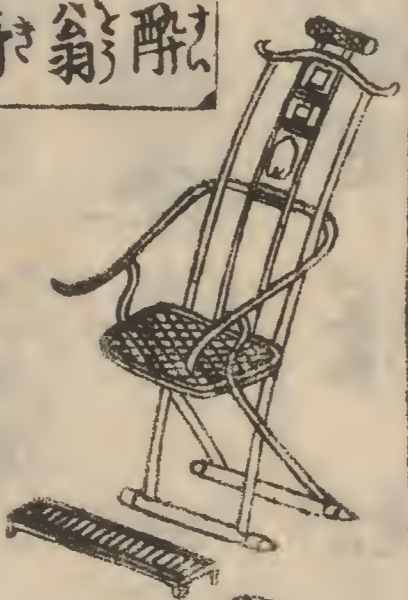
毛邊紙



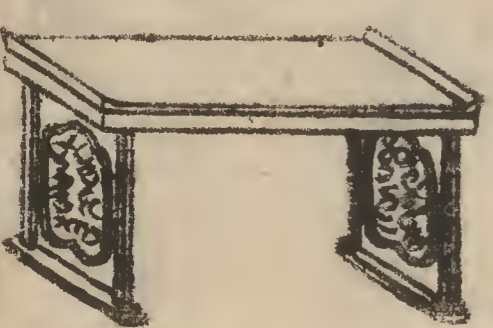
燕几

醉翁椅

圓櫃 書櫃 懶架



天几



竹椅

竹

梢

箏

竹



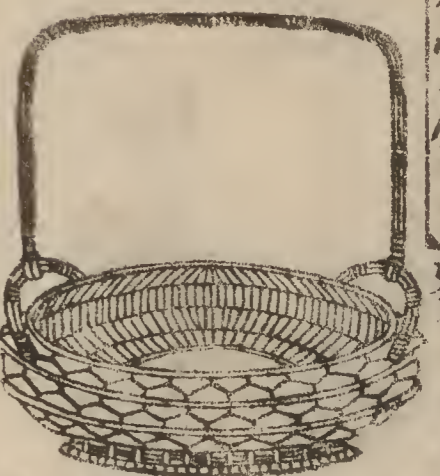
佳文席



飯器



飯器



鳥府

戲

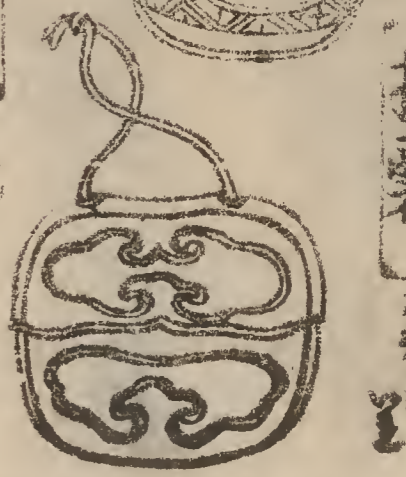
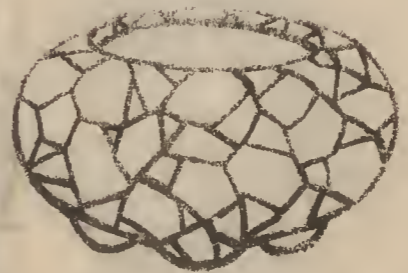


曲輪

列

列

列



藥

藥

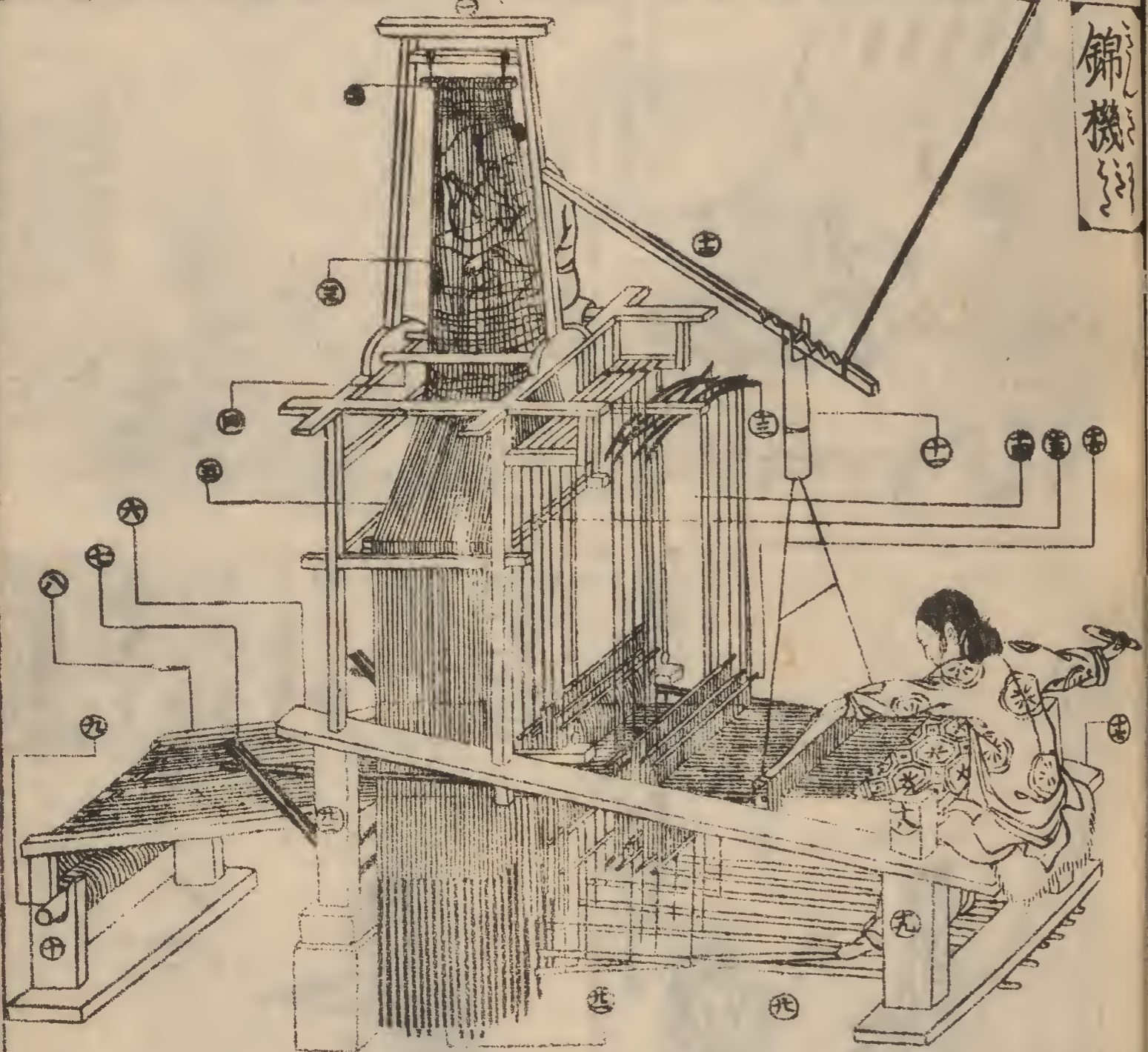
挾囊

挾囊

一 トリ井
 ニ モンキ
 三 スンホ
 四 ロクノ
 五 ヘダナ
 六 キシウス
 七 ヒキエ
 八 シツギ
 九 キキリ
 十 ハシカミ
 十一 ヲサツリ
 十二 ヤリヲサ
 十三 ユミ
 十四 ムーリ
 十五 キバタ
 十六 フグセ
 十七 シキイタ
 十八 ナミキ
 十九 ヘツタ
 二十 フミダケ
 二十一 イワ
 二十二 ナカツク

機具相文

錦機

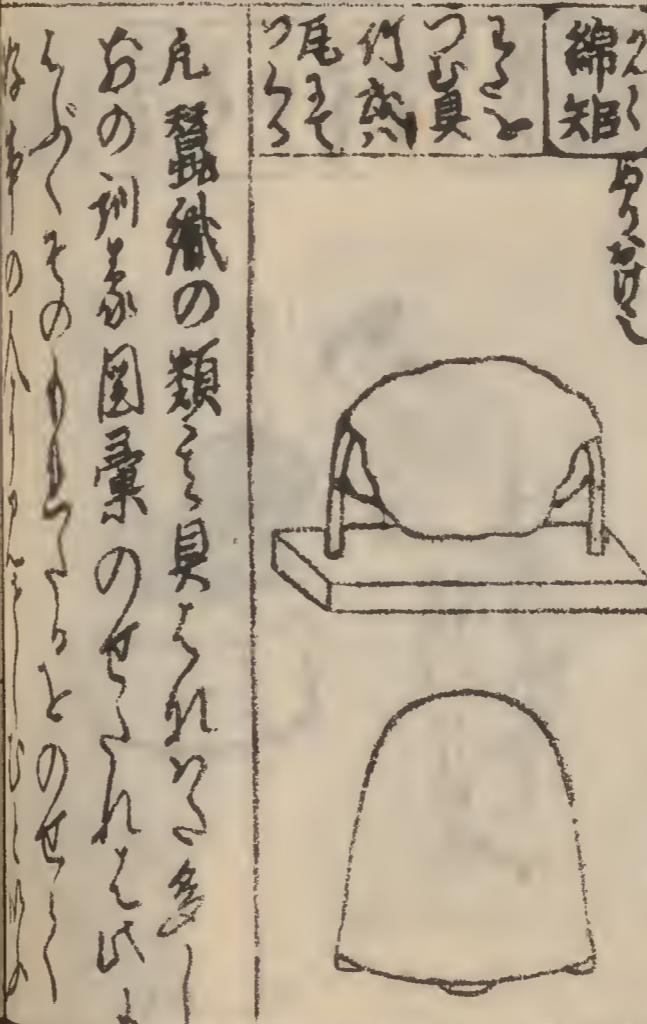


これ機は
 ひしき帯
 の后始て織
 るの織機
 の功と違ふ
 られりこの
 一の子子
 一のこ
 一の後ハ人
 多く織る機
 一の及代
 器して二人
 と用の織機
 を織りて
 機と用や
 機工と求
 人はお文乃
 和右とて

経架



綿短



紡車

黄紫滑車

木綿彈子

古制ハ竹と以
少弓とつらま
て強つ近代
の制ハ各別
長五六尺
弦ハ羊腸
つらま
つらまの多
響雷れや
今云とめ

木綿經牀

そのま
具



木綿捲筵

綿巻を
糸竹を
て後筒
かき牽
紡て糸
今の上の
まき又だ
ま

木綿線架

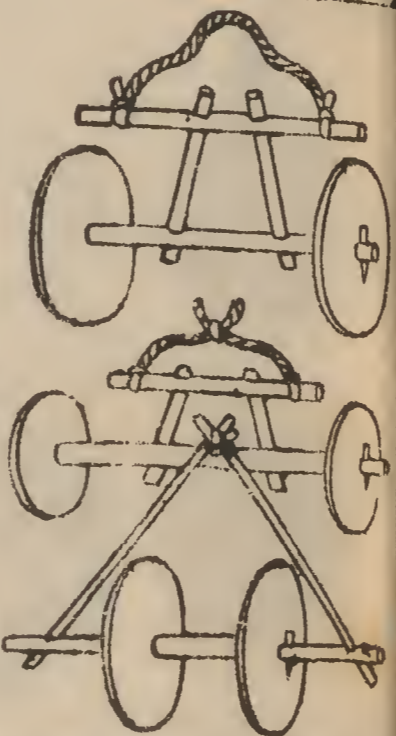
いととり
具



田家農具

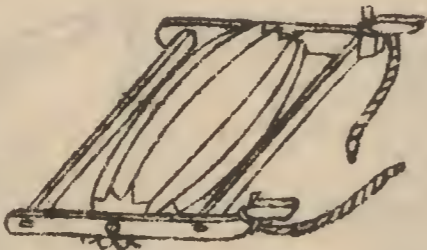
砵車

砵車
かど
うし
具



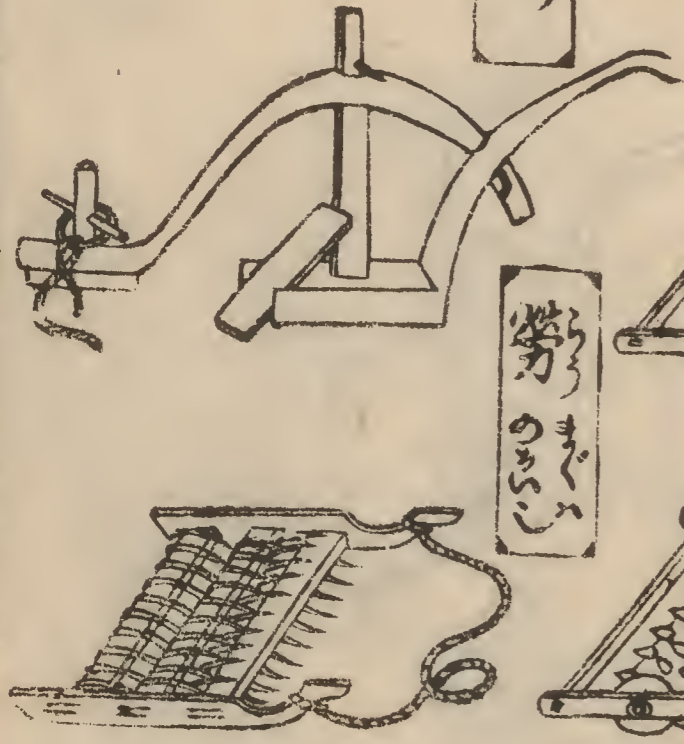
水磓磔

礮毒



剗刀

勞
の
ま
い



刮板

ホ
カ
具

平板

泥田
の
ま
い
具
平
板
の
ま
い
具

輓軸

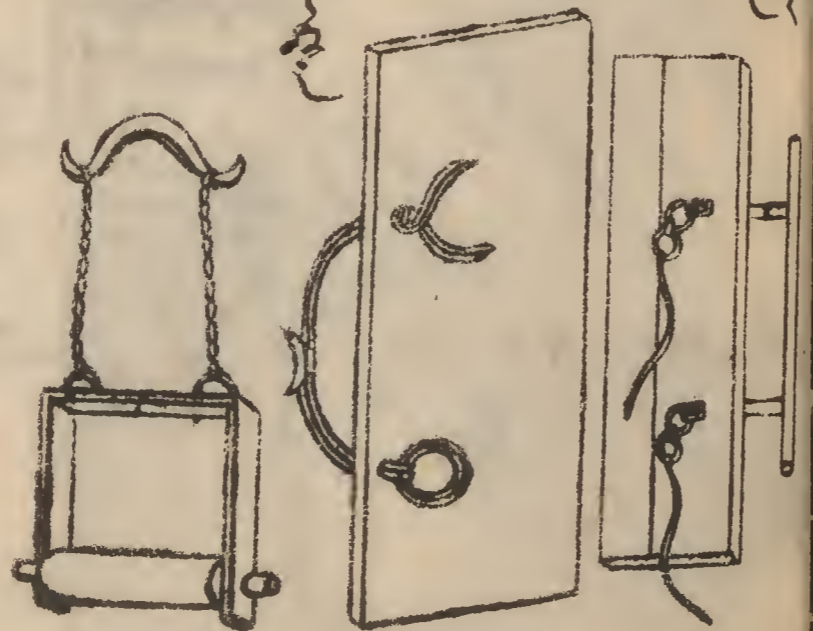
上
り
の
ま
い
具

長鏡

田
の
ま
い
具
の
ま
い
具

耒耜

林農氏の
つらまの
ま



籾車

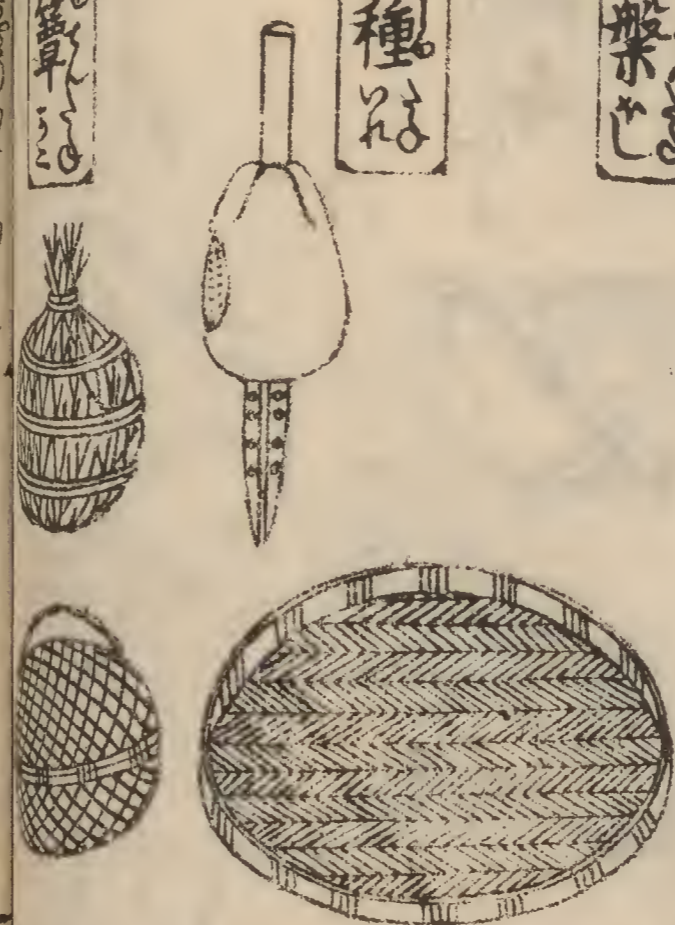
くわまき
しらゆき
具し



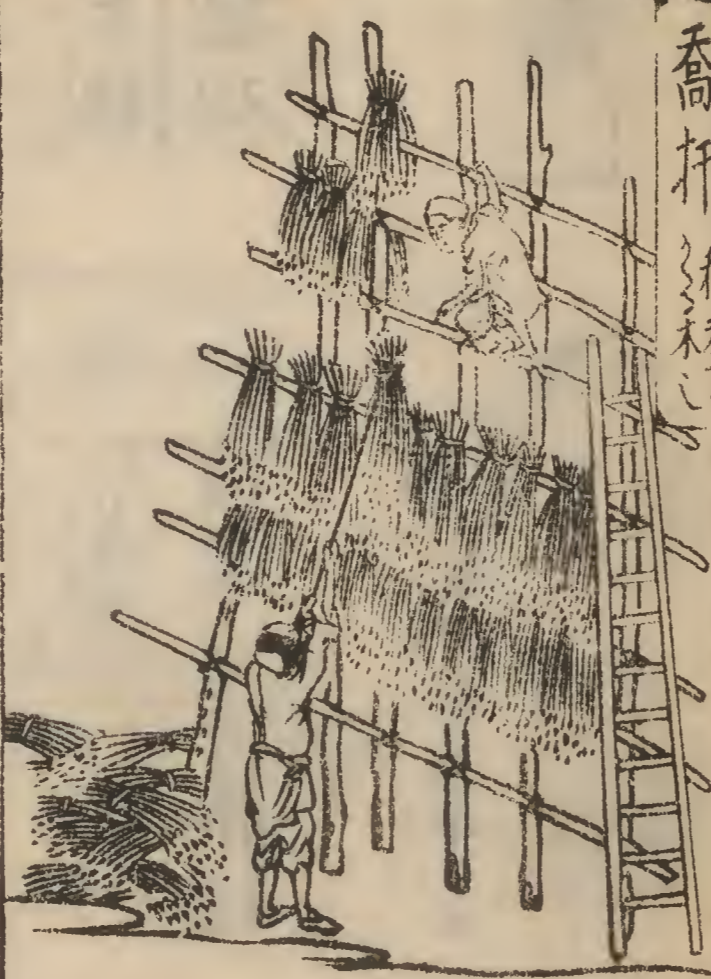
曬架

瓢種

種藪



喬杆
稲米と



夾笥

稲夾
夕と
うら
架



藪馬

田の
畑と
うら
まき
の
具



田漏

農家
用
て
の
刻
と
く
ろ
器
の
其
制
壺
の
名
と
ま
く
刻
ひ
の
壺
水
下
に
注
ぐ
水
を
貯
め
る
器
也



撥藪



竹篩



秧馬

泥田
の
秧
と
う
の
具
の
もの



穀匣

積草
おんこ

龍麥

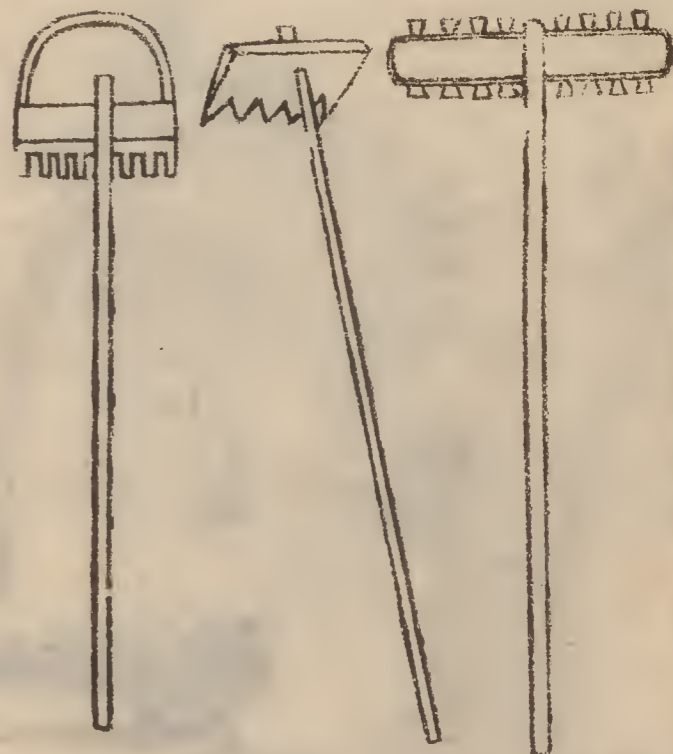
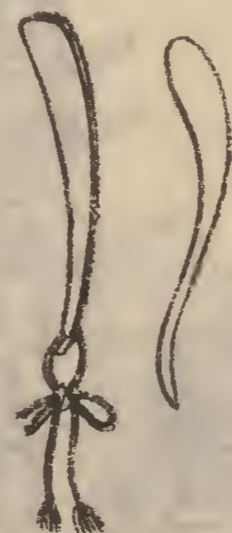
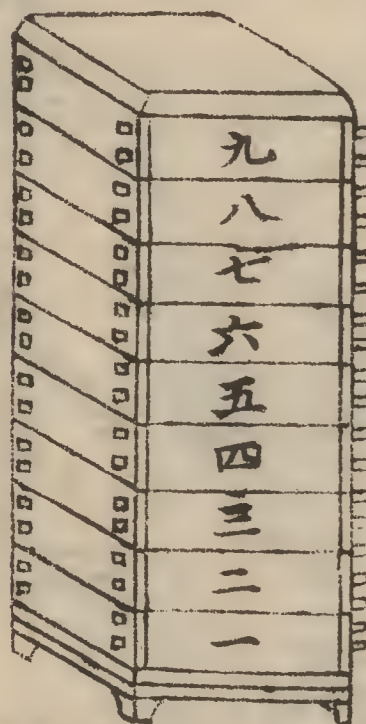
綿麥

鋤

麥鋤
掘刀

小把
耘把

穀把



籃
賜

簍

籃

簍

籃

抄竿

倒把

秧彈

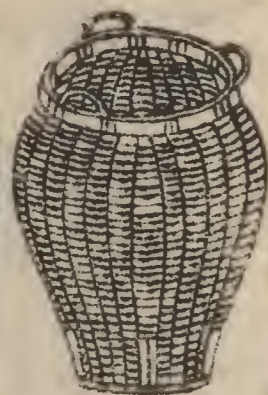
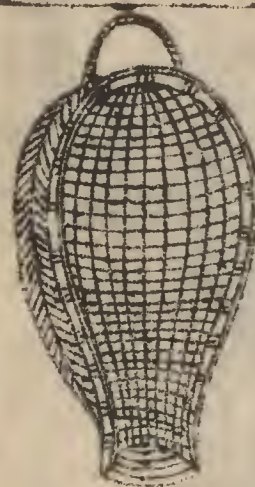
穀盅

呼鞭

搭爪

禾鉤

竹楊杓



團

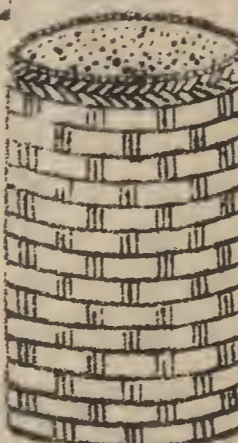
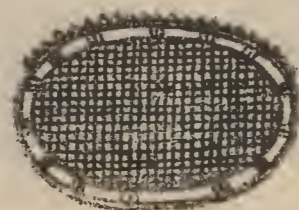
籃

團



鹿水敷

籬



抄竿

倒把

秧彈

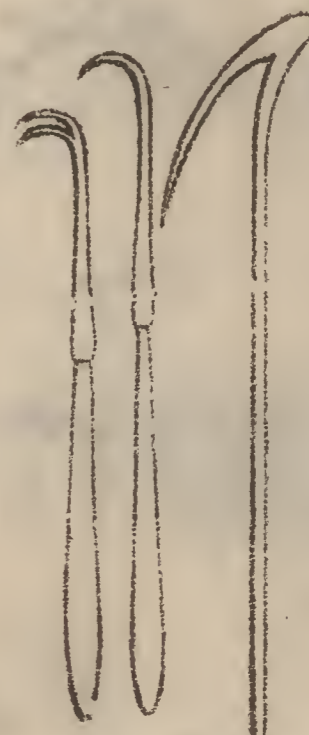
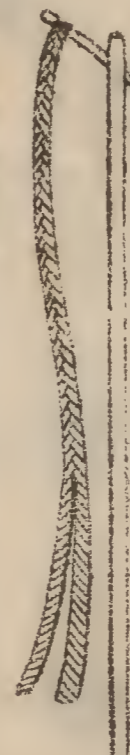
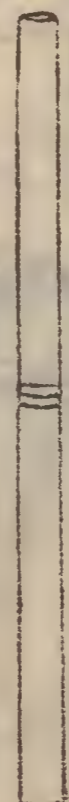
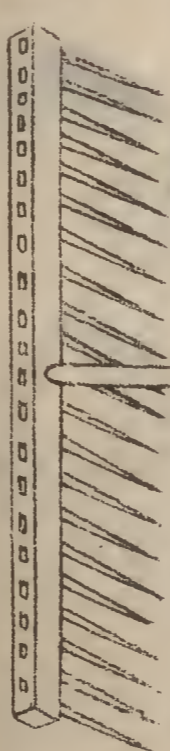
穀盅

呼鞭

搭爪

禾鉤

竹楊杓



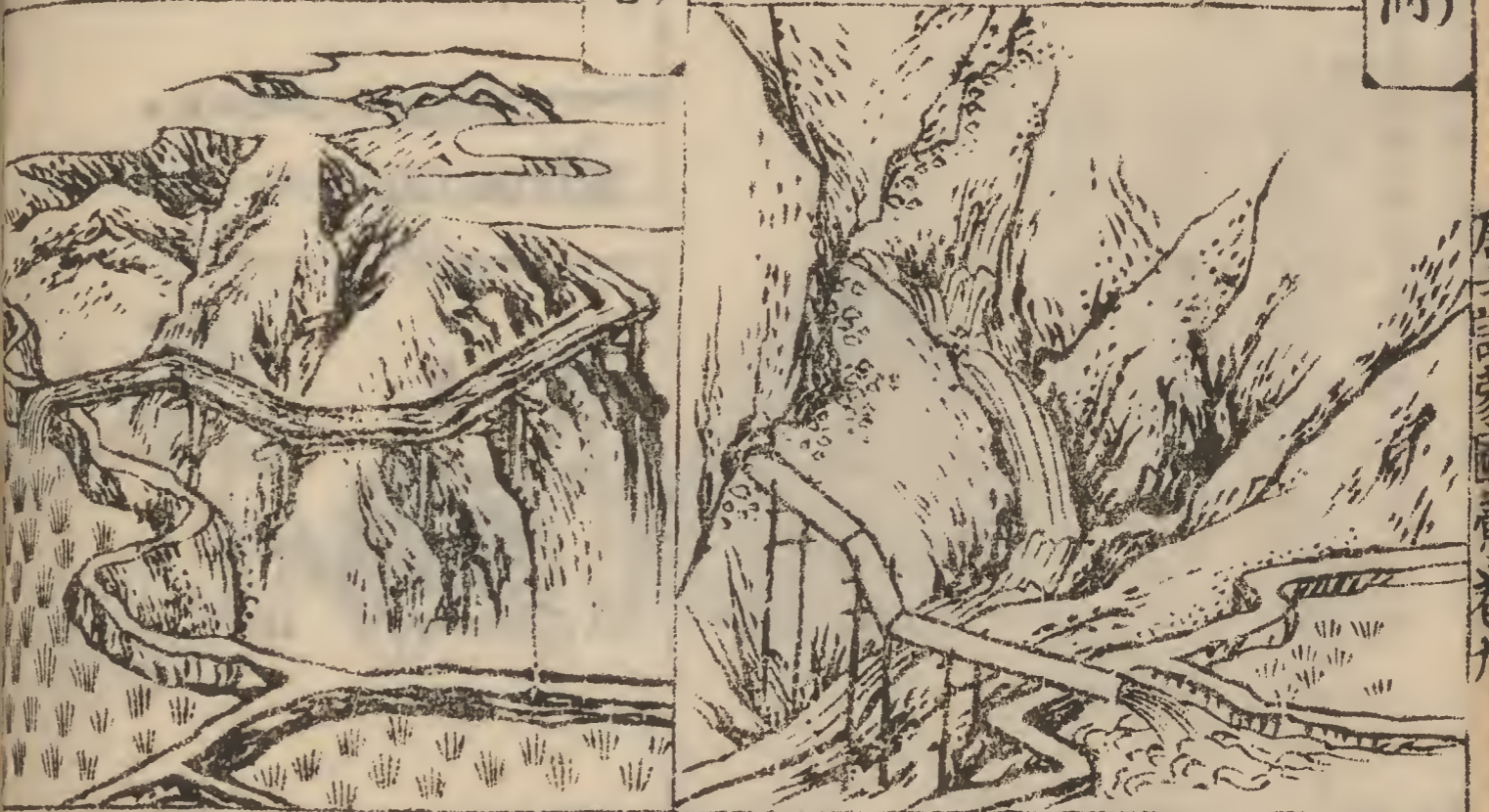
木と木杖と一袋と袋
杖とワラと和とワラと袋と袋

水筒

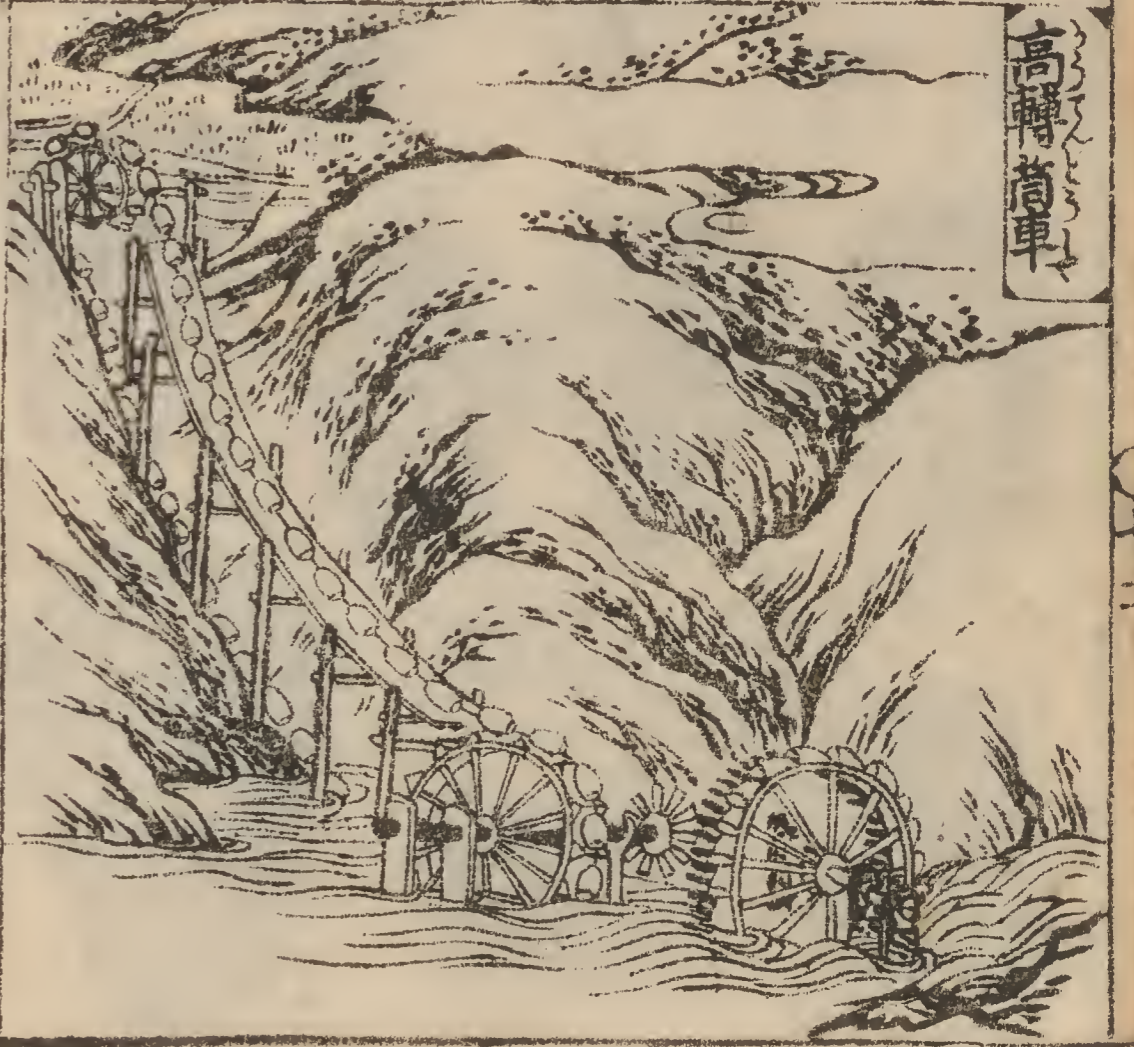
此制ハ
水筒
用也
つぎ
水筒
へ引
水と

架槽

此制ハ
架槽
の木筒
と同一
尺槽と
筒との
りん
のこ



高轉筒車



此制ハ
高轉筒車
各輪と
徑四尺
槽の
一入輪
水と

竹筒輪



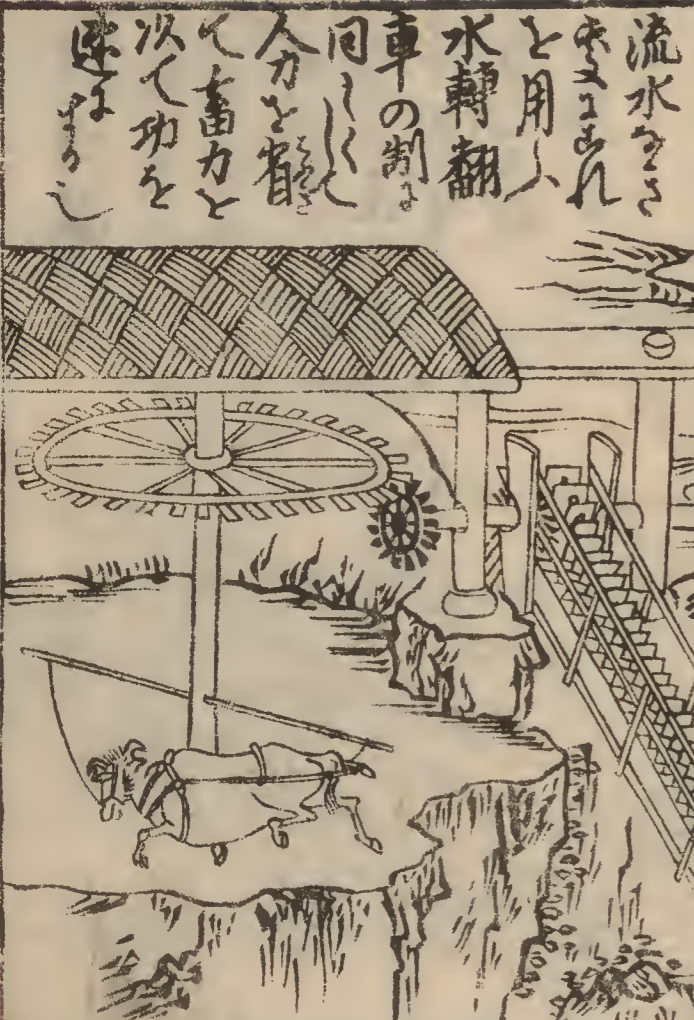
刮車



水轉翻車

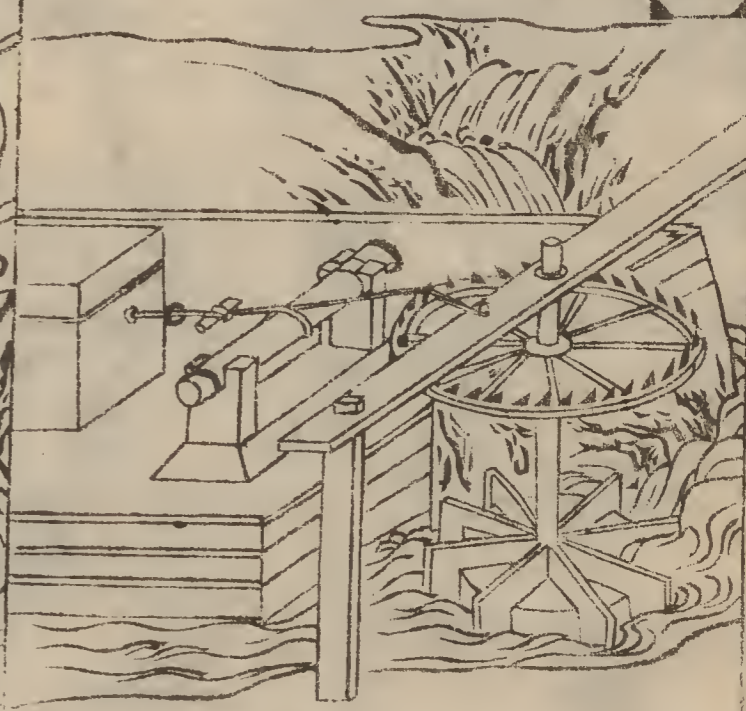


牛曳水車



水打蘿

此具水一
隨て用の
麵と餅を
人力の及
びざるす
様巧下の
水能と
同



水排

水勢よく
大と水は
水たらし
制は固く
志はへし



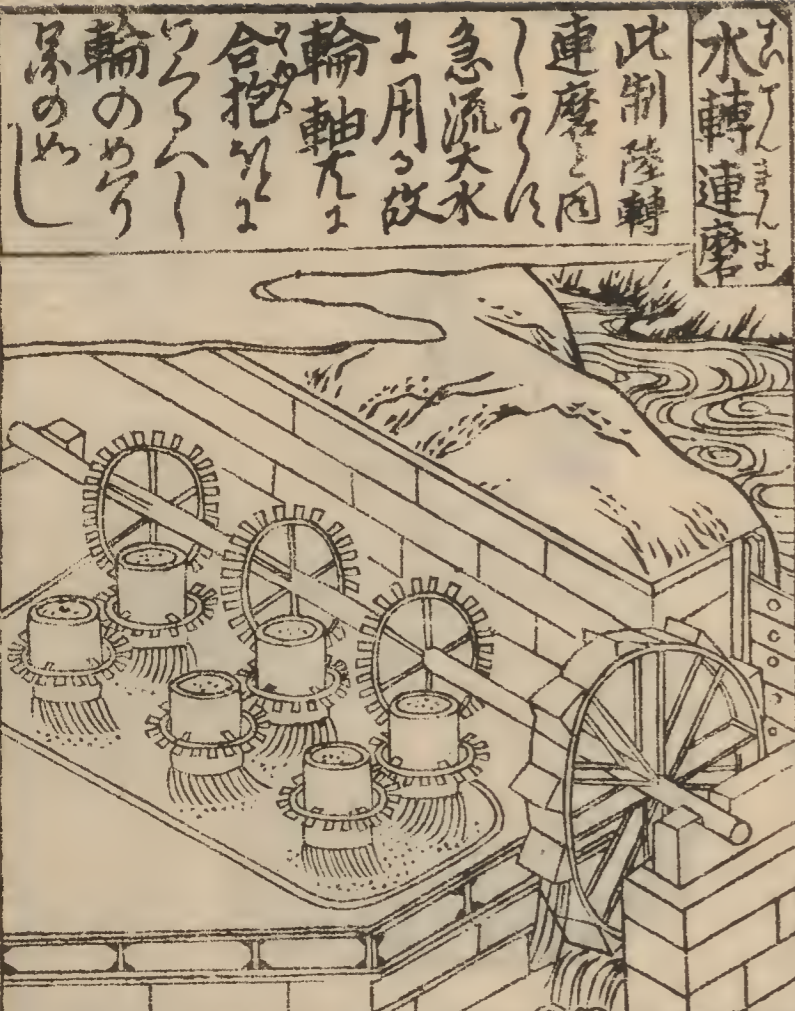
水磨

此磨と玉の
激しき水と
よくその勢
よく轉ま



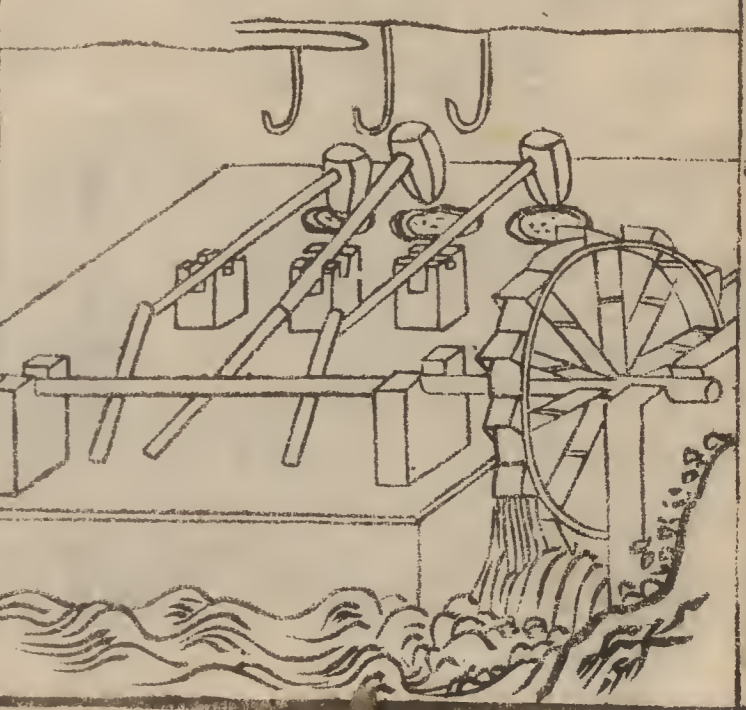
水轉連磨

此制陸轉
連磨と固
急流大水
1用故
輪軸を
合抱せし
つらへし
輪のりり
深のり

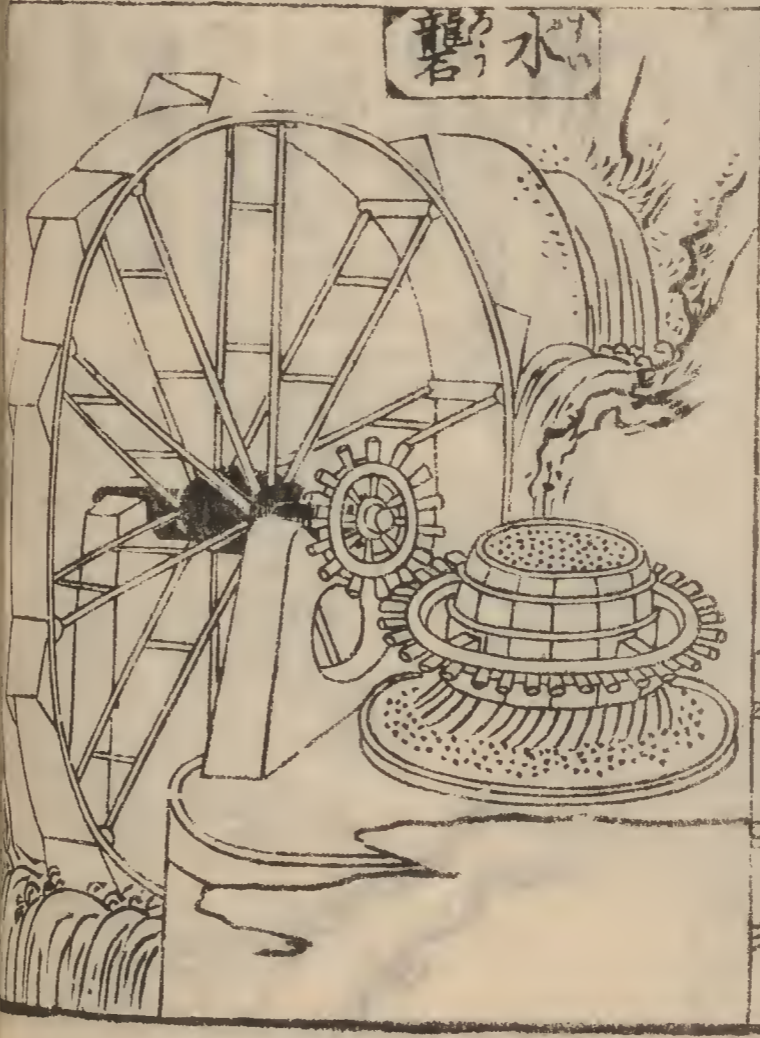


水碓

連碓と
水勢
よつす
かうす
晋の石崇
の家水碓
十画り
ふあ



水碓



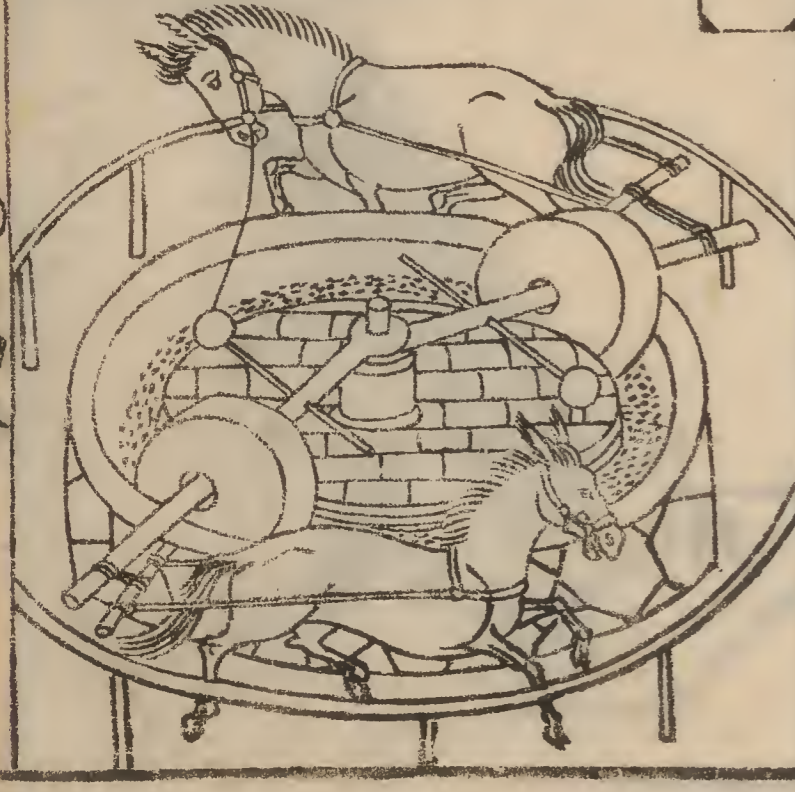
龍石磨

穀穀と
去器
竹を編
おまかり
馬と轉
カとの
まぬこ



石轉

石轉
つらへし
輪軸を
合抱せし
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり



海青輓

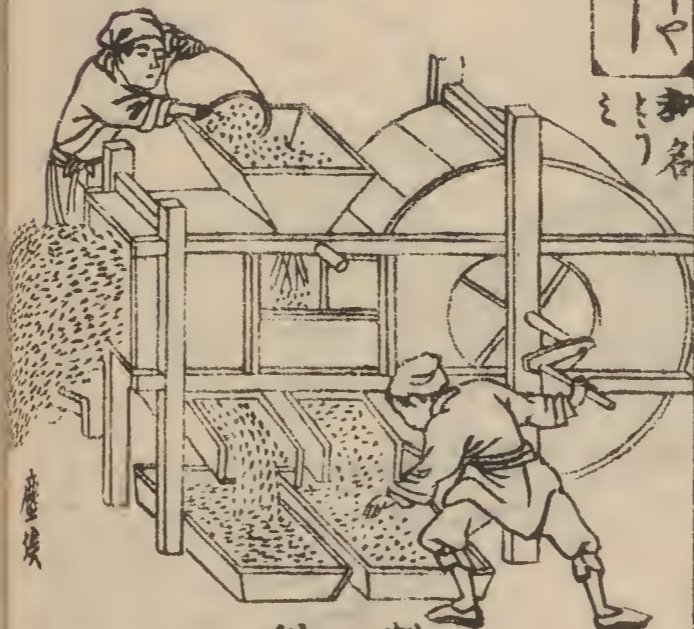
此名ハ執鳥
の杖比し
いす



唐土言家画三卷九

扇禾風車

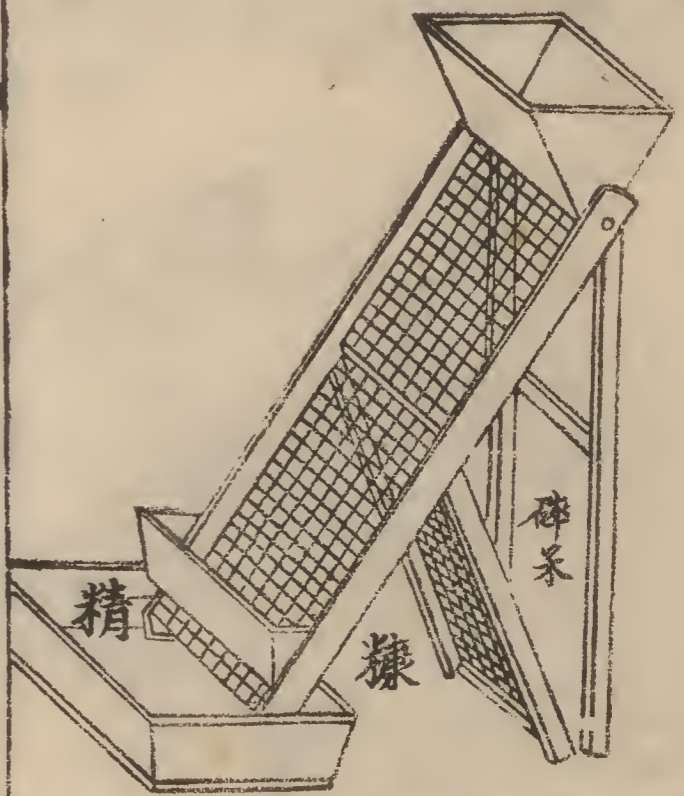
新名



枕 敷

颺風飛

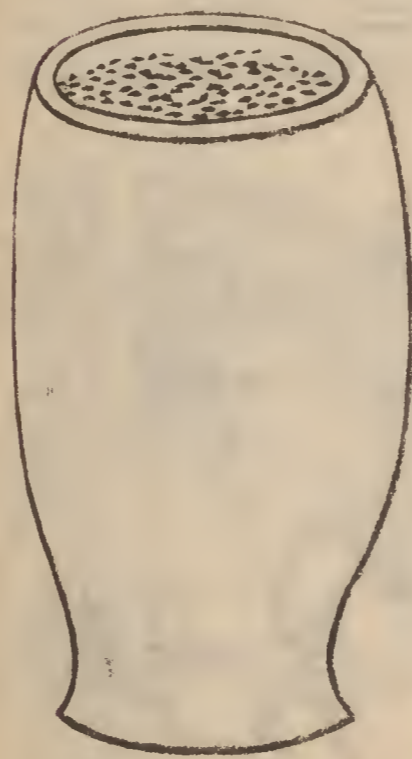
和のいせんくとうし



儻

之儲一應劭曰存人名儻也

米と貯はつゝに漫書揚確無
儻石之儲晋劉毅家無儻石



390

.T8

